

モクレポ



○無印良品 イオンモール橿原 OpenMUJI（奈良県橿原市新堂町）
※ウッドデザイン賞2025優秀賞（林野庁長官賞）

令和8年2月

No.53

特集

- 建築物木材利用促進協定を締結
鉄建建設株式会社×国（農林水産省・環境省）
- 森林関連情報をオープンデータとして公開
- 木材加工流通施設の優良事例集
- 日本とカナダの2国間での森林に関する年次対話の開催

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

特集

- 1 建築物木材利用促進協定を締結 鉄建建設株式会社×国（農林水産省・環境省）・・・1
- 2 森林関連情報をオープンデータとして公開・・・2
- 3 木材加工流通施設の優良事例集・・・3
- 4 日本とカナダの2国間での森林に関する年次対話の開催・・・4

01 基礎的指標

- 1 新設住宅着工戸数・・・5
- 2 新設住宅着工床面積 ＜参考＞非居住用建築物着工床面積・・・6
- 3 木材産業の業況・・・8
- 4 USドル及びユーロ為替相場・・・9
- 5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃・・・10
- 6 中国の木材輸入量の動向・・・11

02 木材価格情報

- 1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格・・・12
- 2 木材価格（農林水産統計）・・・14

03 木材需給情報

- 1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向・・・25
- 2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向・・・26
- 3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向・・・27
- 4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高・・・28
- 5 素材生産量・・・29
- 6 木材生産の産出額・・・30

04 林産物輸出入情報

- 1 林産物輸出額・・・31
- 2 木材輸出額・・・32
- 3 木材輸入額・・・33
- 4 木材輸入量・・・34
- 5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価・・・40

05 特用林産情報

- 1 特用林産物の国内生産量・・・41
- 2 特用林産物の産出額・・・42
- 3 特用林産物の輸出入量・・・43
- 4 特用林産物の輸出額・・・44
- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量・・・47
- 6 きのこと類の卸売数量・単価・・・48

06 セミナー・イベント情報

- 2月中旬以降の開催情報・・・49

お知らせ

- GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）・・・51
- 里山広葉樹利活用推進シンポジウム「森の彩を暮らしへ」・・・52
- 山村と企業をつなぐフォーラム～企業の人的資本経営に効く森のプログラム活用法～・・・53
- 改質リグニンの事業展開に向けた実現可能性調査成果報告会「新素材で森と産業をつなぐ」・・・55
- クリーンウッド法 木材の合法性確認を支援します！・・・56
- クリーンウッド法 定期報告のご提出をお願いします・・・57
- ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内・・・58
- 林業信用保証の概要・・・59
- みどり認定を受けてみませんか？・・・60
- 森林保険に関するお知らせ・・・62
- 企業における森のプログラム活用 普及動画＆パンフレットのご案内・・・63

建築物木材利用促進協定を締結 鉄建建設株式会社×国（農林水産省・環境省）

- 「建築物木材利用促進協定」制度は、建築主となる事業者等と国又は地方公共団体が協定を締結し、建築物における木材利用を促進する制度。
- 農林水産省は、2026年1月22日に国として29件目となる協定を鉄建建設株式会社と締結。

■ 鉄建建設株式会社との協定の概要

協定名：脱炭素・自然共生社会の実現に向けた建築物木材利用促進協定

協定期間：2026年1月22日～2030年3月31日

対象区域：全国

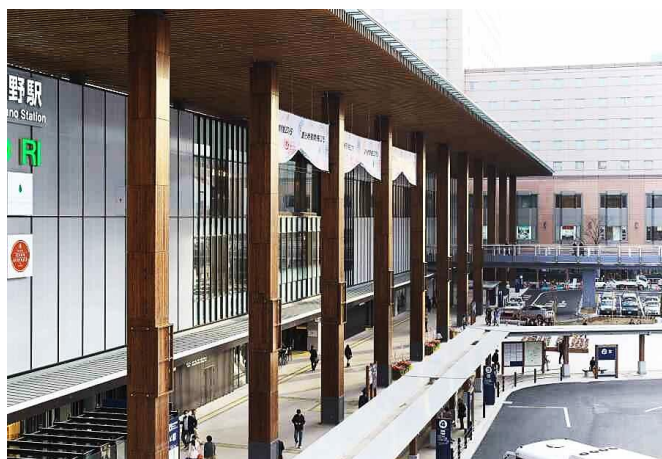
主な取組：

- ①鉄道に関連する駅舎や駅ビル等の施工案件において木材を利用した技術提案を積極的に行い、実際の施工につなげていく。
- ②建築主に対し、設計・施工案件の50%以上においてZEBの提案を行うとともに、木材利用による炭素蓄積の効果やSHK制度等における活用について説明し、木質化及び木質構造等の採用を積極的に提案する。
- ③CO2吸収源としての森づくり活動や植樹活動を行い、将来的にそれらの成木を建築用途へ活用するとともに、枝葉や流木などの未利用材を活用する研究開発を実施することで、国産材の有効利用促進を図る。



【協定締結の様子】

(左) 環境省 西村大臣官房審議官
(中) 鉄建建設(株) 伊藤社長
(右) 林野庁 小坂長官



鉄建建設(株)の木材を利用した施工事例（写真協力：JR東日本）

(左) JR銚子駅 <https://www.tekken.co.jp/works/000489.html>
(右) JR長野駅 <https://www.tekken.co.jp/works/000494.html>

① 建築物木材利用促進協定制度の詳細

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/ki dukai/mokuri_kyoutei/index.html

② これまで国が締結した協定の詳細

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/ki dukai/mokuri_kyoutei/zi sseki.html



①

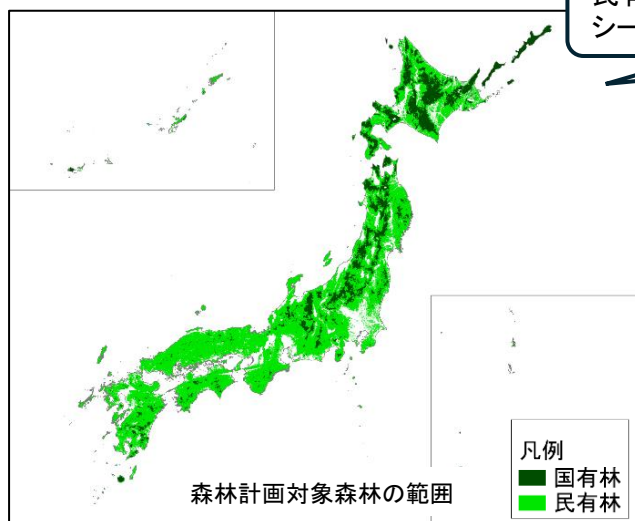


②

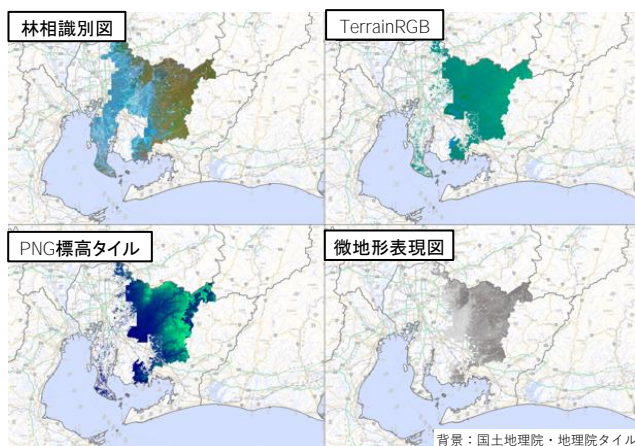
特集-2 森林関連情報をオープンデータとして公開

- 2026年2月から、基盤的な森林関連情報である森林計画対象森林の範囲、森林簿を由来とする森林資源情報等を格納した全国森林資源メッシュ、林野庁及び都道府県等が取得した航空レーザ測量成果を基にした微地形表現図等をオープンデータとして、G空間情報センターで順次公開。
- 近年、大型木材加工施設の立地により、都道府県をまたぐ木材の生産・流通が進むなど、森林経営活動に必要な情報が広域化。また、2050年ネット・ゼロの実現や生物多様性保全など国際的な動向も契機に幅広い産業分野の企業からの森林への関心が増大。
- このような背景を受け、社会公共的に公開が求められる、基盤的な森林関連情報について、民有林と国有林を合わせた全国一元的なオープンデータとして公開。令和8年度以降は、引き続き航空レーザ測量成果を基にした微地形表現図等の公開を進めるとともに、順次、保安林、山地災害危険地区、林道などの情報も公開予定。

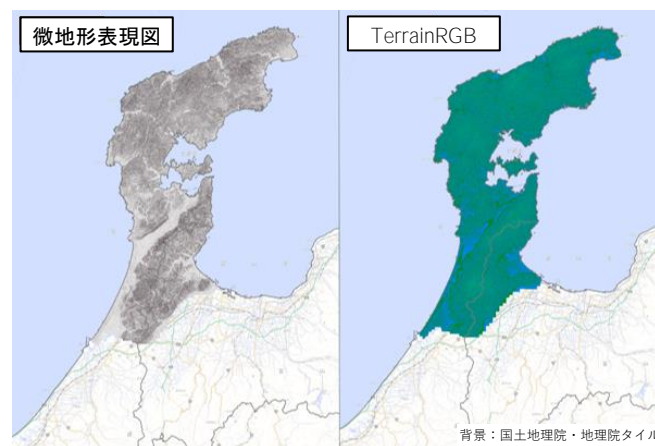
■ 令和7年度に公開するデータ(例)



民有林と国有林の情報を各所有機関から取り寄せることなく、シームレスに全国、都道府県単位で閲覧、解析することができる。



航空レーザ測量成果を基にした微地形表現図等
(尾張西三河森林計画区)



航空レーザ測量成果を基にした微地形表現図等
(令和6年度能登半島地震)

①林野庁におけるオープンデータ化の取組の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/smartforest/smart_forestry.html

②G空間情報センターについては、次のURLをご覧ください。

<https://front.geospatial.jp/>



①

②

特集-3 木材加工流通施設の優良事例集

- ・ 今般、今後の木材加工流通体制の整備の参考として、これまでの事業による成果を取りまとめた優良事例集を作成。
- ・ 本事例集では報告のあった事例について、テーマ別に「①生産規模拡大（18事例）」「②省力化（8事例）」「③高付加価値化・品目転換（10事例）」「④JAS製材生産拡大（4事例）」「⑤地域の連携拡大（11事例）」「⑥その他（2事例）」に分類して掲載。

生産性の向上

- ✓ 機械の入れ替え等により、製材機械などの加工能力を向上させることで、省力化を図る。

（例）有限会社大塚林業（栃木県・鹿沼市）

- 地域の森林資源として充実している大径材の活用に向け、独自の木取を自動化したノーマンバンドソーを整備。
- 製材スピードが従来の3倍に向上し、丸太消費量は従来比3倍に。



ツインバンドソーライン



ツインバンドソーライン

詳細は優良事例集全体版P24を参照

高付加価値化

- ✓ 大径材を加工し付加価値の高い板材を生産するなど、製品の付加価値を拡大。

（例）株式会社 しそう森の木（兵庫県・宍粟市）

- 活用が進んでいない大径材の活用を進めるため、大径木対応の帯鋸盤等を整備。
- 木取の工夫でスギ大径材の高歩留率を実現し、上下心去平角や柱目板CLTパネル等、新製品を開発。



帯鋸盤



柱目板のCLT

詳細は優良事例集全体版P38を参照

地域の連携拡大

- ✓ 自社で乾燥施設を持っていない事業者が連携し、共同で乾燥機を整備するなど連携した取り組みにより生産を拡大。

（例）肥後木材株式会社（熊本県・熊本市）

- 連携して乾燥した製品の販売を拡大させるため、原木・製品市場に乾燥機を導入。
- 地域の製材所と連携した製品市場の新たな役割を創出し、品質の確かな製材品を安定的に供給。



木材乾燥機



自社ブランド材

詳細は優良事例集全体版P57を参照

ボトルネックの解消

- ✓ 利用できる資源量の増加や、外材からの転換を契機として、地域での生産・供給を拡大するため、**新工場の整備や、新たな工場ラインを導入**することで生産規模の拡大に取り組む。

（例）長良川木材事業協同組合（岐阜県・郡上市）

- 大径材の活用が課題となっていたため、加工の支障となっていた根張り取り機を整備。
- 素材生産者が小径木から大径木まで一括して納入できる体制を構築し、地域材利用量も1.4倍に拡大。



根張り取り機



床上操作式製材車

詳細は優良事例集全体版P11を参照

本優良事例集については、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/rinyahp/attach/pdf/zigyousya-59.pdf>



- ・ 林野庁およびカナダ森林局は森林及び林業部門の課題に対応するため、2025年に「日カナダ森林年次対話」を設置。2026年1月21日にカナダの主催により、初めての会合がオンライン形式で開催された。
- ・ 複数のテーマについて、両国の担当からの説明と質疑応答が行われ、両国の施策に関する理解を深める機会となった。

■ 会合内容

テーマ1 林業・木材産業に関する国家レベルの施策動向

- ・ カナダから、針葉樹材産業や林産物の競争力強化及び持続可能な成長を目指す政策パッケージについて紹介。
- ・ 我が国から、日本の林業・木材産業の現況と、森林・林業基本計画について紹介。

テーマ2 木材利用促進に関する取組

- ・ カナダから、高層建築を含む住宅・建築分野への木材利用拡大や、建築基準見直し支援に関する政策等の概要を紹介。
- ・ 我が国から、建築分野の木材利用施策等や中高層の木造建築が増えつつある現状を紹介。

テーマ3 持続可能な森林経営

- ・ カナダから、政策変更や気候環境に基づき、森林のモニタリングと報告に努めている旨を紹介。

テーマ4 国際的な議論

- ・ 国際熱帯木材機関(ITTO)及び生物多様性条約(CBD)森林生物多様性作業計画について、双方のスタンスについて情報共有。

■ 会合の様子

本会合は両国政府の情報交換の場として設定され、それぞれ10名前後の政府職員がオンラインで参加した。発表では、両国の最新の施策について、基礎的な情報に加えて、その背景や効果などについても共有された。質疑応答では自国の制度と比較して、発表をさらに深掘りした質問・コメントが活発に寄せられ、両国の森林・林業施策について、知見を深める機会となった。



開会挨拶を行う谷村林野庁次長



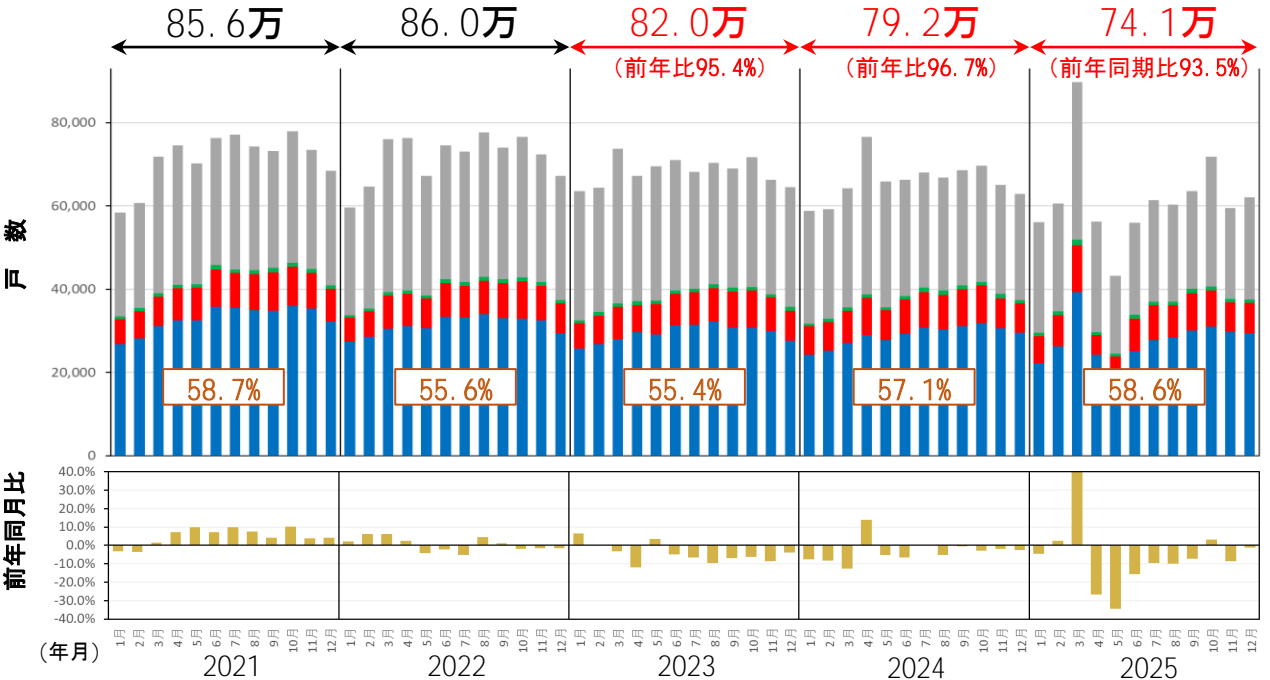
オンライン会合の様子(日本側会場)



日本側発表スライドの一部

基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

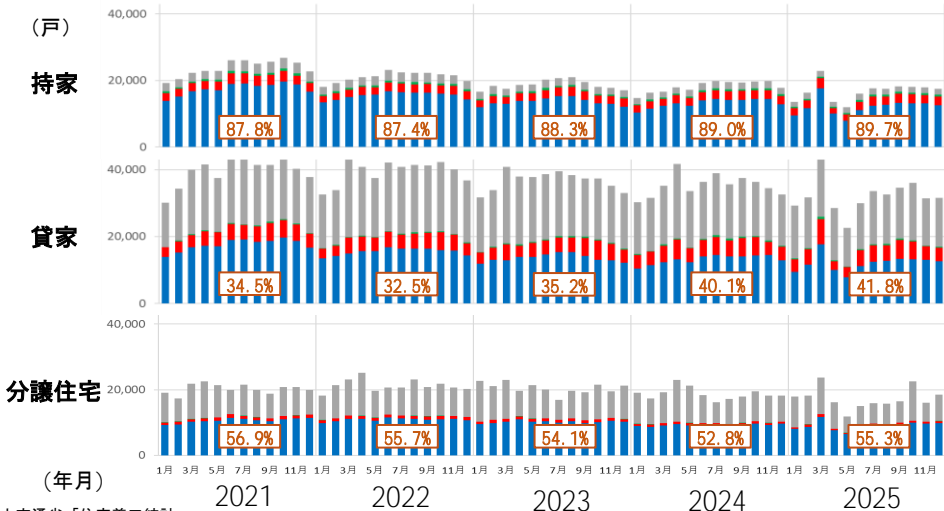
- 2024年の新設住宅着工戸数は、79.2万戸（前年比96.7%）、このうち木造住宅は、45.2万戸（同99.5%）。
- 2025年1～12月の新設住宅着工戸数は、74.1万戸（前年同期比93.5%）、このうち木造住宅は、43.4万戸（同96.0%）。



構造別の 着工戸数	2025年 1～12月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	740,667	792,195	93.5%	819,623	90.4%
■非木造	306,693	339,919	90.2%	365,196	84.0%
木造	433,974	452,276	96.0%	454,427	95.5%
■木造プレハブ	10,620	10,673	99.5%	10,329	102.8%
■2×4	91,512	95,102	96.2%	90,792	100.8%
■在来軸組	331,842	346,501	95.8%	353,306	93.9%
□木造率	58.6%	57.1%		55.4%	

(単位：戸)

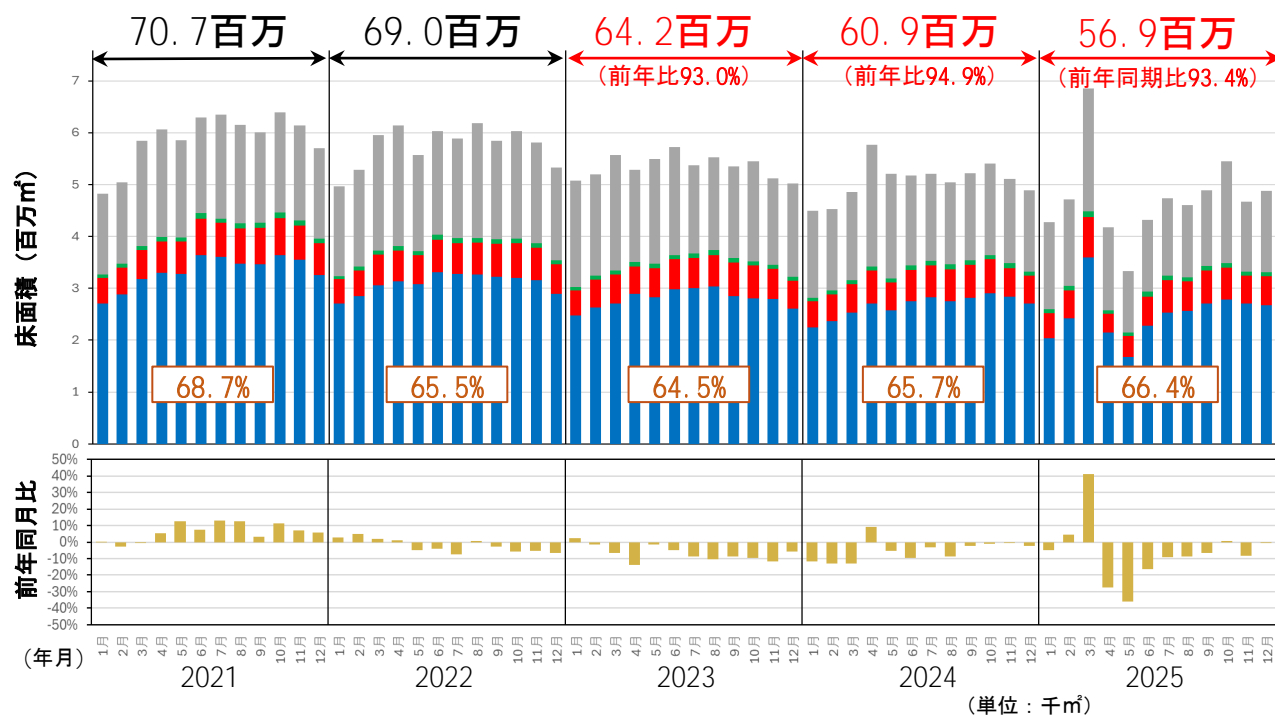
(参考) 利用関係別の着工戸数 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」
※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

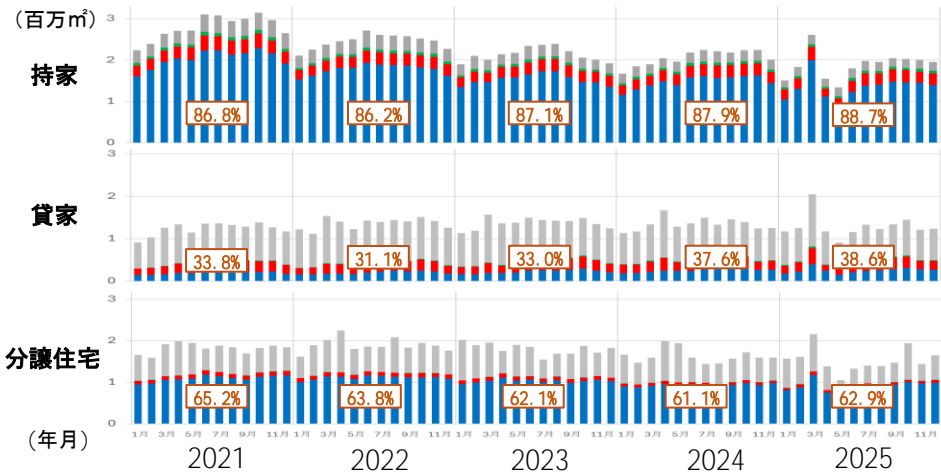
基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2024年の新設住宅着工床面積は、60.9百万㎡（前年比94.9%）、このうち木造住宅は、40.0百万㎡（同96.5%）。
- 2025年1～12月の新設住宅着工床面積は、56.9百万㎡（前年同期比93.4%）、このうち木造住宅は、37.8百万㎡（同94.5%）。



構造別の 着工床面積	2025年 1～12月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	56,885	60,878	93.4%	64,178	88.6%
■非木造	19,096	20,902	91.4%	22,755	83.9%
木造	37,789	39,977	94.5%	41,423	91.2%
■木造プレハブ	1,009	1,001	100.7%	981	102.8%
■2×4	6,658	6,952	95.8%	6,826	97.5%
■在来軸組	30,123	32,023	94.1%	33,617	89.6%
□木造率	66.4%	65.7%		64.5%	

（参考）利用関係別の着工床面積（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」
※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
			前年比	木造	前年比	非木造	前年比
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
	4	4,804	99	306	107	4,498	98
	5	3,254	83	325	102	2,930	81
	6	3,148	66	315	90	2,834	64
	7	3,612	72	278	80	3,333	72
	8	3,523	89	332	102	3,191	87
	9	3,617	101	342	97	3,275	101
	10	4,622	128	292	97	4,330	131
	11	3,170	90	297	99	2,873	89
	12	3,426	101	254	99	3,172	101
2024年	1	3,269	84	199	92	3,071	83
	2	3,105	87	192	86	2,913	87
	3	3,242	116	212	94	3,030	118
	4	4,045	84	272	89	3,773	84
	5	2,874	88	297	91	2,577	88
	6	3,394	108	293	93	3,100	109
	7	3,294	91	285	103	3,009	90
	8	3,053	87	273	82	2,780	87
	9	3,480	96	286	84	3,194	98
	10	3,361	73	279	96	3,081	71
	11	3,149	99	293	99	2,856	99
	12	2,935	86	255	100	2,680	84
2025年	1	2,487	76	201	101	2,286	74
	2	3,181	102	223	116	2,958	102
	3	3,474	107	338	159	3,136	103
	4	4,085	101	300	110	3,786	100
	5	3,531	123	183	62	3,348	130
	6	2,922	86	236	81	2,687	87
	7	2,612	79	291	102	2,321	77
	8	2,578	84	239	88	2,339	84
	9	3,379	97	268	94	3,111	97
	10	3,093	92	298	107	2,795	91
	11	2,360	75	269	92	2,090	73
	12	2,761	94	232	91	2,529	94
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2023年計		43,447	92	3,407	97	40,041	92
2024年計		39,201	90	3,136	92	36,064	90
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605	97
	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262	81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799	85
	第4四半期	11,218	107	843	99	10,375	108
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91	9,014	94
	第2四半期	10,313	92	862	91	9,450	92
	第3四半期	9,827	91	844	89	8,983	92
	第4四半期	9,445	84	827	98	8,617	83
2025年	第1四半期	9,142	95	762	126	8,380	93
	第2四半期	10,538	102	719	83	9,821	104
	第3四半期	8,569	87	798	95	7,771	87
	第4四半期	8,214	87	799	97	7,414	86

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

基礎的指標-3 木材産業の業況

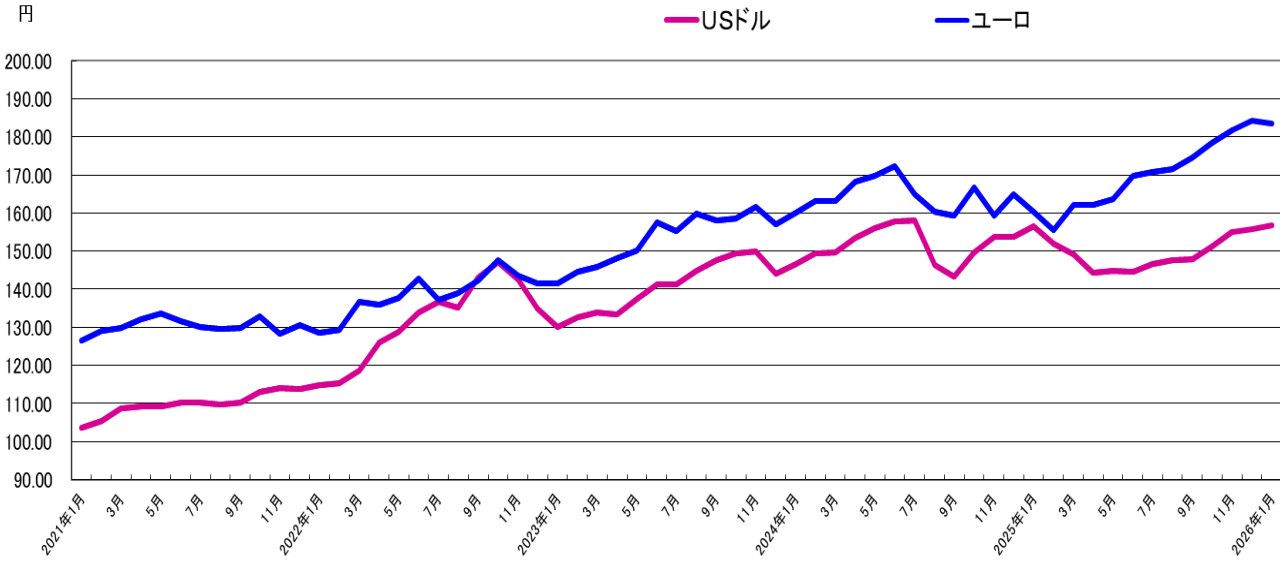
- 2024年の木材産業の倒産件数は25件（前年比93%）、負債金額は2,774百万円（同52%）。
- 2025年1～12月の木材産業の倒産件数は36件（前年同期比144%）、負債金額は11,366百万円（同410%）。

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木材・木製品製造業			
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	-	154	-
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	-	571	-
	7	758	153	162,137	192	3	-	339	-
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	0	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
	12	810	134	103,228	130	5	500	1,106	334
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33	166	72
	2	712	123	139,596	145	1	100	90	58
	3	906	112	142,252	96	2	50	108	8
	4	783	128	113,423	56	4	133	1,161	103
	5	1,009	143	136,769	49	4	200	184	68
	6	820	106	109,879	73	0	0	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100	189	56
	8	723	95	101,370	94	2	100	35	25
	9	807	112	132,754	19	1	-	50	-
	10	909	115	252,913	82	1	-	30	-
	11	841	104	160,223	169	4	400	576	1,152
	12	842	104	194,030	188	2	40	185	17
2025年	1	840	120	121,449	153	1	100	20	12
	2	764	107	171,277	123	3	300	2,382	2,647
	3	853	94	98,586	69	5	250	961	890
	4	828	106	102,802	91	5	125	2,461	212
	5	857	85	90,389	66	4	100	188	102
	6	848	103	105,703	96	1	-	638	-
	7	961	101	167,035	21	4	133	445	235
	8	805	111	114,373	113	0	-	0	-
	9	873	108	112,470	85	2	200	730	1,460
	10	965	106	127,521	50	5	500	1,785	5,950
	11	778	93	82,403	51	2	50	430	75
	12	928	110	298,182	154	4	200	1,326	717
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208	5,322	70
2024年計		10,006	115	2,343,538	98	25	93	2,774	52
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200	1,156	187
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50	364	21
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100	1,345	69
	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120	274	57
	第4四半期	2,592	108	607,166	120	7	117	791	68
2025年	第1四半期	2,457	106	391,312	108	9	225	3,363	924
	第2四半期	2,533	97	298,894	83	10	125	3,287	244
	第3四半期	2,639	106	393,878	39	6	100	1,175	429
	第4四半期	2,671	103	508,106	84	11	157	3,541	448

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

基礎的指標-4 USドル及びユーロ為替相場

- 2026年1月の為替相場は、1ドル156.71円、1ユーロ183.36円。



(単位:円)

年 月	USDドル	ユーロ
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12

(単位:円)

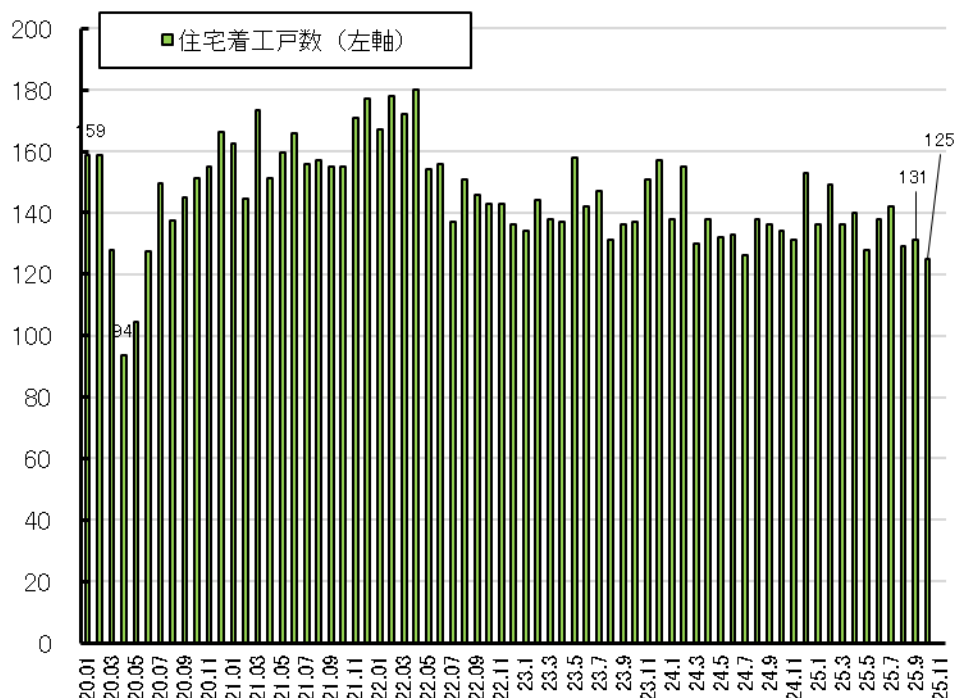
年 月	USDドル	ユーロ
2024年1月	146.57	159.97
2月	149.42	163.25
3月	149.63	163.24
4月	153.43	168.12
5月	156.13	169.78
6月	157.82	172.33
7月	158.06	164.89
8月	146.23	160.44
9月	143.38	159.43
10月	149.63	166.73
11月	153.72	159.20
12月	153.72	164.92
2025年1月	156.49	160.36
2月	151.96	155.60
3月	149.18	162.08
4月	144.39	162.17
5月	144.75	163.57
6月	144.50	169.66
7月	146.71	170.75
8月	147.67	171.47
9月	147.94	174.47
10月	151.28	178.31
11月	155.12	181.60
12月	155.88	184.33
2026年1月	156.71	183.36

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 2025年10月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比95%の約125万戸。※2025年11月・12月分の更新情報はなし
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時期高騰。

○米国における住宅着工戸数

(万戸)

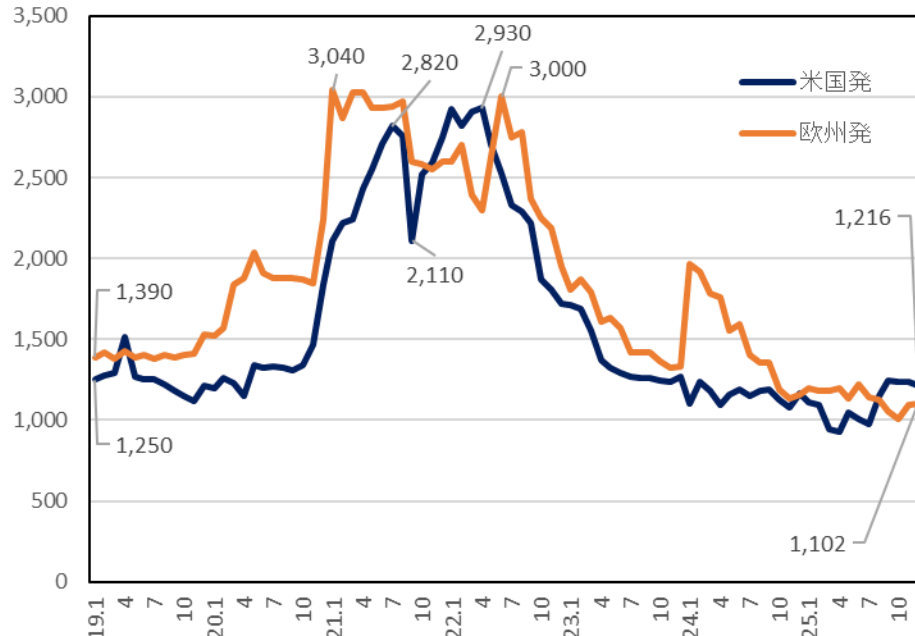


資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

(年.月)

○日本向けコンテナ運賃の推移

(米ドル/個)



注：40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

出典：Drewry「Container Freight Rate Insight」

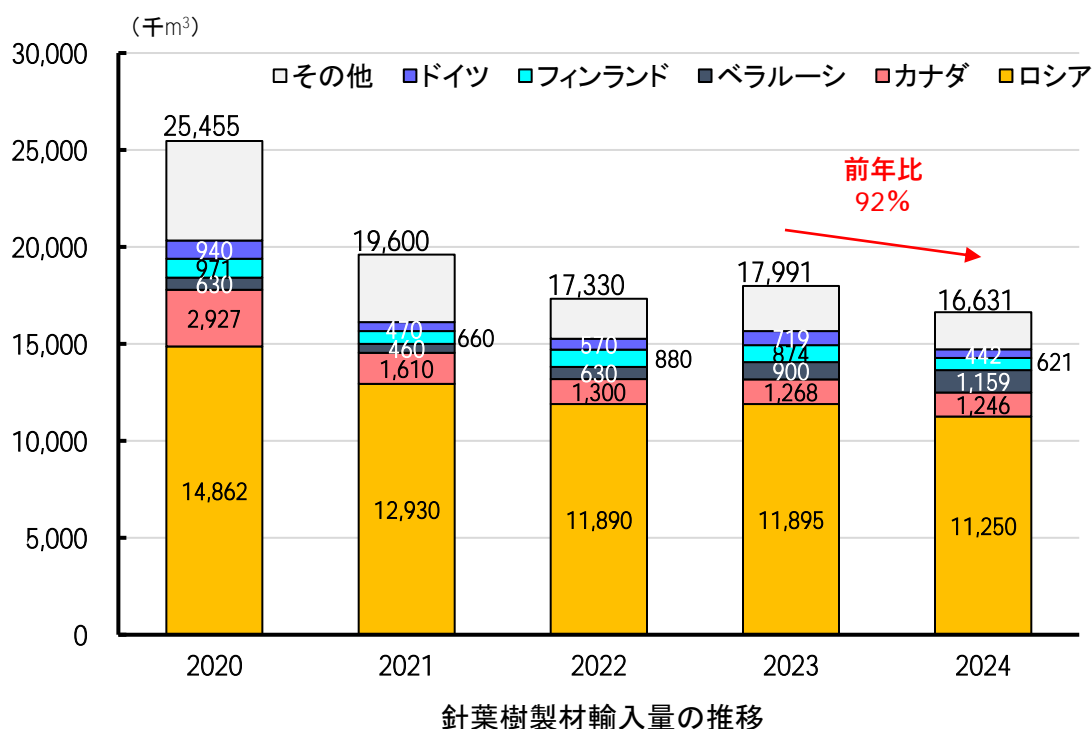
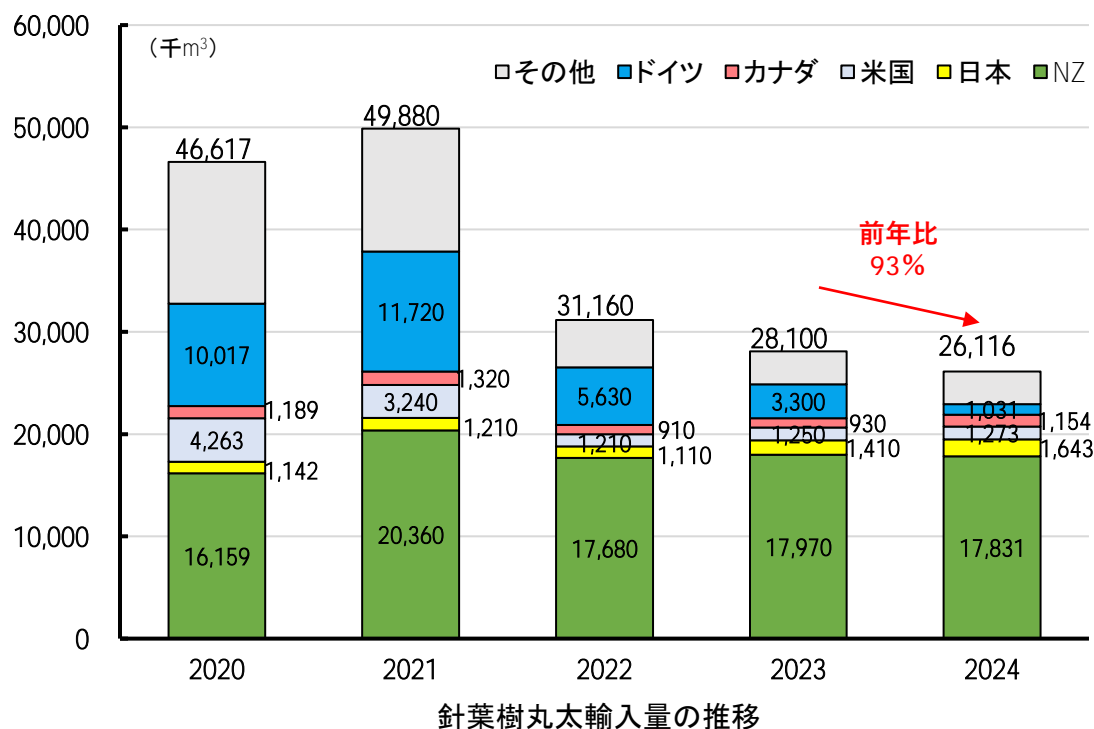
資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

(年.月)

基礎的指標-6 中国の木材輸入量の動向

- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比93%の2,612万 m^3 。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比92%の1,663万 m^3 。

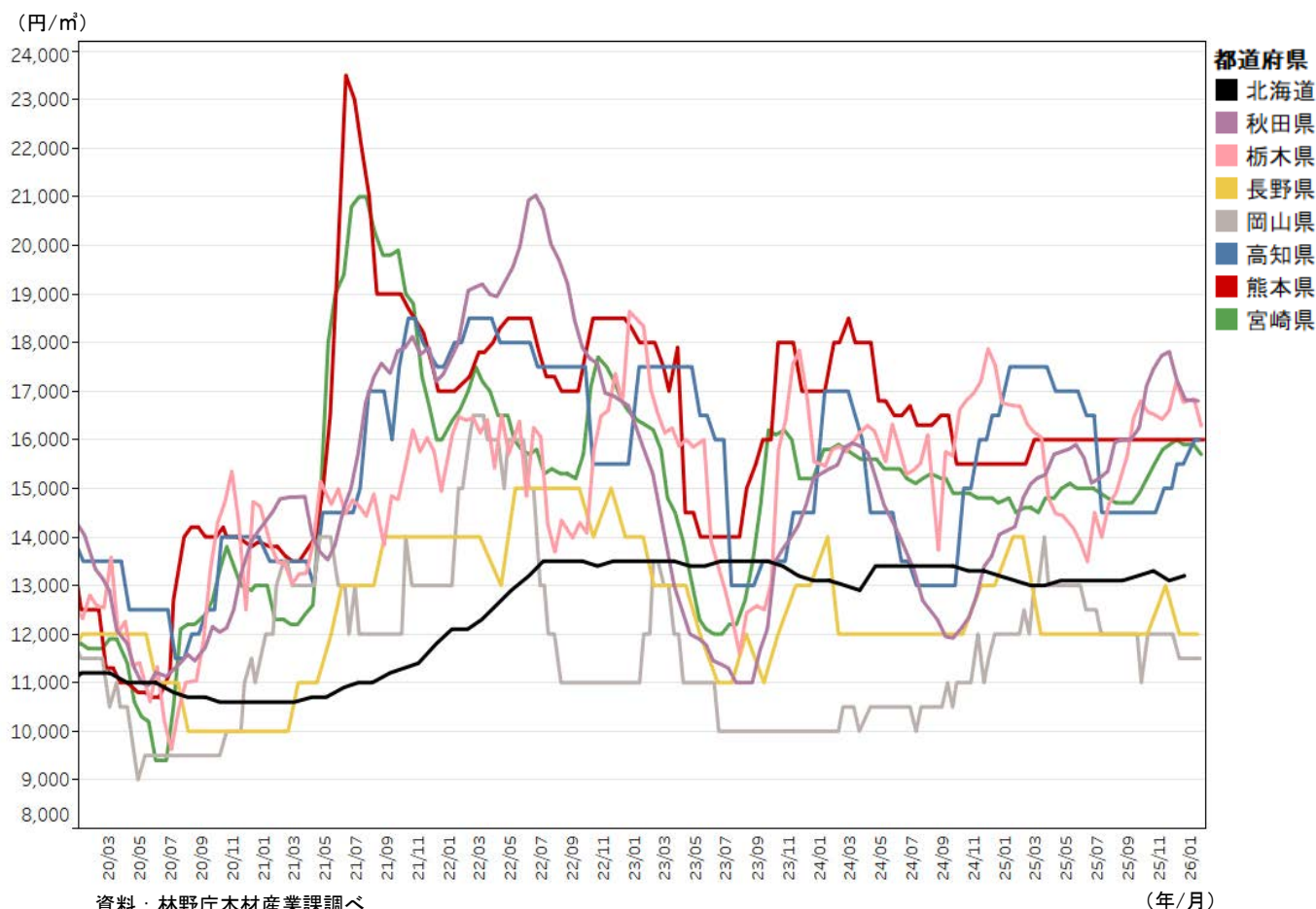
○中国の木材輸入量(2020年～2024年)



資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4)) を基に作成

木材価格情報- 1 スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、11,500円～16,800円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

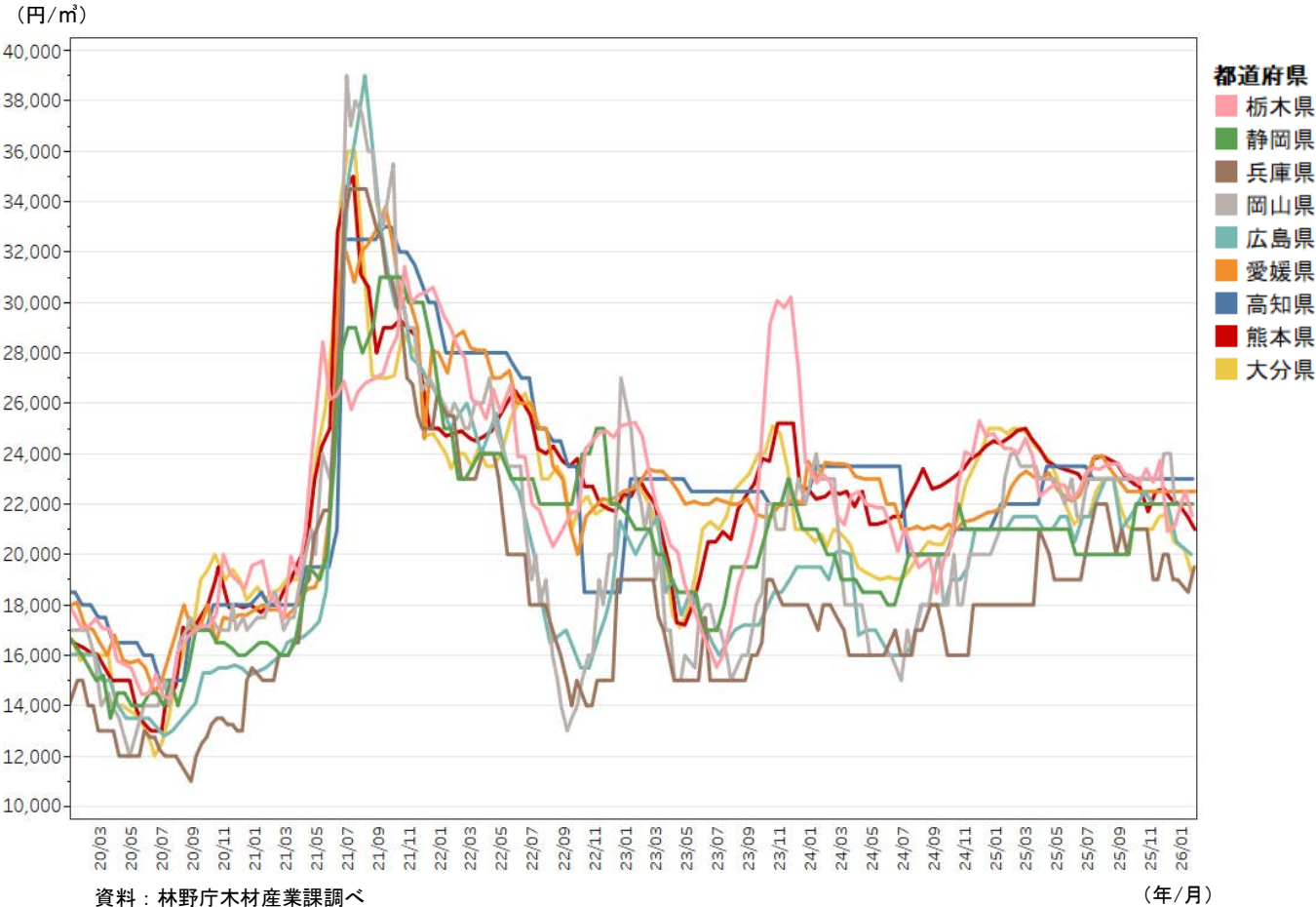
(単位：円/㎡)

都道府県	2025年 直近※	前年 同期	前年 同期比
■ 北海道	13,200	13,200	100%
■ 秋田県	16,800	14,210	118%
■ 栃木県	16,290	16,690	98%
■ 長野県	12,000	14,000	86%
■ 岡山県	11,500	12,000	96%
■ 高知県	16,000	17,500	91%
■ 熊本県	16,000	15,500	103%
■ 宮崎県	15,700	14,500	108%

※北海道については12月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については1月の値を使用。

木材価格情報- 1 ヒノキ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、19,230円～23,000円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）
注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
■ 栃木県	21,530	24,200	89%
■ 静岡県	22,000	21,000	105%
■ 兵庫県	19,500	18,000	108%
■ 岡山県	22,000	23,000	96%
■ 広島県	20,000	21,000	95%
■ 愛媛県	22,500	22,680	99%
■ 高知県	23,000	22,000	105%
■ 熊本県	21,000	24,700	85%
■ 大分県	19,230	24,800	78%

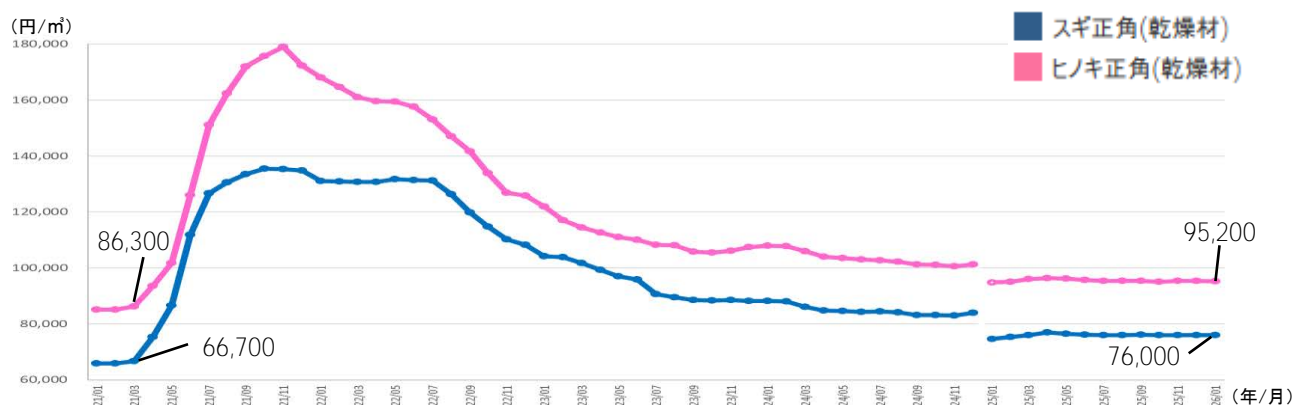
※各県1月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

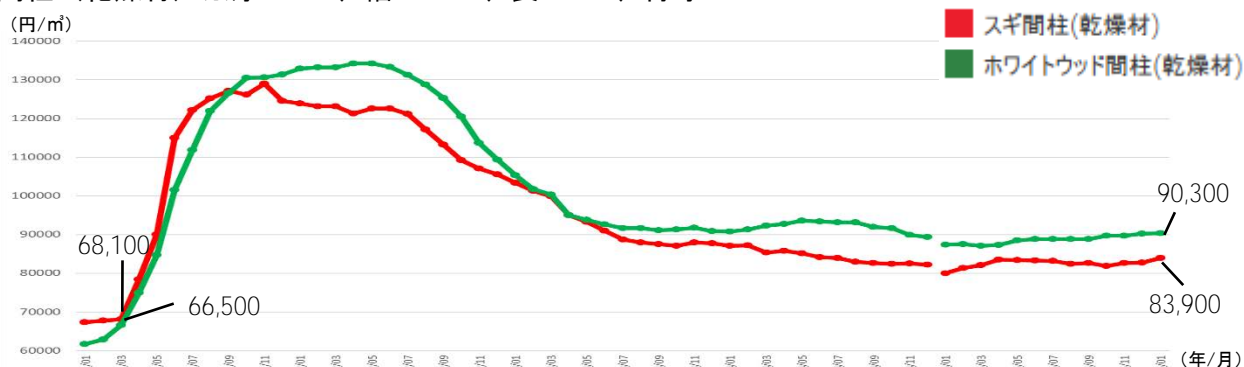
- 2026年1月の正角（乾燥材）の価格について、スギは76,000円/㎡、ヒノキは95,200円/㎡。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは83,900円/㎡、ホワイトウッドは90,300円/㎡。
- 2025年12月の針葉樹合板の価格は、1,390円/枚。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級

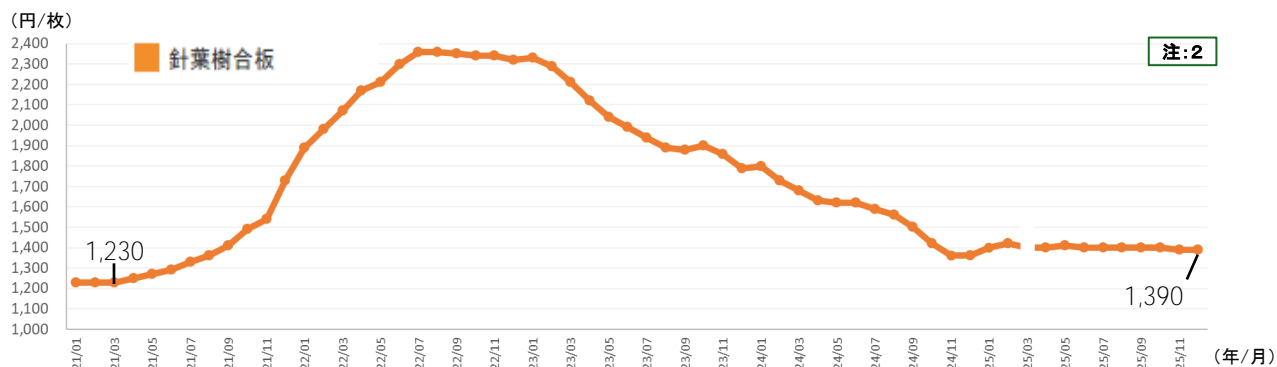


○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



注:5

○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



注:2

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。
- 2 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 3 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 4 2025年及び2026年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）
- 5 スギ間柱（乾燥材）の令和8年1月の全国平均価格及び新潟県の価格は、調査対象事業所の変更に伴う影響があるため、利用にあたっては留意されたい。

(1) 全国平均価格

木材価格情報- 2

年次	月	丸 太								製 材 品											
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		スギ		ホワイトウッド	
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(合板用)		正角		正角(乾燥材)		正角		正角(乾燥材)		間柱(乾燥材)		間柱(乾燥材)	
		14・22cm 3.65・4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	14・22cm 3.65・4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	14・28cm 3.65・4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	18cm上	対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm、 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm、 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	103,400	83	105,300	79
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	101,300	82	101,700	76
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	99,900	81	100,300	75
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	95,000	78	95,000	71
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	93,300	76	93,800	70
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	91,000	74	92,600	69
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	88,700	73	91,600	70
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	88,000	75	91,700	71
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	87,500	77	91,100	73
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	87,100	80	91,300	76
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	87,900	82	91,800	81
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	87,700	83	90,900	83
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	87,100	84	90,800	86
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	87,200	86	91,300	90
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,100	85	77,400	100	105,900	92	85,400	85	92,300	92
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	85,800	90	92,700	98
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	85,100	91	93,600	100
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	84,200	93	93,400	101
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	83,900	95	93,200	102
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	83,000	94	93,200	102
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	94	13,700	96	49,500	102	83,100	94	73,400	101	101,200	96	82,600	94	92,000	101
	10	15,500	97	21,700	96	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,100	94	72,100	99	101,100	96	82,400	95	91,600	100
	11	15,500	96	21,900	93	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,000	94	72,100	99	100,600	95	82,500	94	89,900	98
	12	15,800	99	22,400	95	15,100	96	13,500	96	49,500	99	84,000	95	72,100	96	101,200	94	82,200	94	89,400	98
2025年	1	15,400	注 ¹⁾	24,900	注 ¹⁾	15,300	注 ¹⁾	13,300	注 ¹⁾	52,300	注 ¹⁾	74,700	注 ¹⁾	80,700	注 ¹⁾	94,900	注 ¹⁾	80,000	注 ¹⁾	87,400	注 ¹⁾
	2	15,400	-	25,200	-	15,400	-	13,400	-	52,600	-	75,400	-	80,500	-	95,100	-	81,300	-	87,500	-
	3	15,500	-	25,800	-	15,500	-	13,500	-	51,700	-	76,000	-	80,300	-	96,100	-	82,100	-	87,100	-
	4	15,500	-	25,600	-	15,400	-	13,500	-	54,200	-	76,900	-	82,300	-	96,300	-	83,500	-	87,300	-
	5	15,200	-	25,400	-	15,400	-	13,600	-	54,100	-	76,500	-	82,000	-	96,200	-	83,400	-	88,500	-
	6	15,200	-	25,000	-	15,400	-	13,500	-	54,100	-	76,100	-	81,500	-	95,700	-	83,300	-	88,800	-
	7	15,200	-	25,000	-	15,400	-	13,600	-	52,900	-	75,900	-	81,500	-	95,400	-	83,200	-	88,800	-
	8	15,200	-	25,600	-	15,400	-	13,600	-	52,600	-	75,900	-	81,500	-	95,400	-	82,400	-	88,800	-
	9	15,500	-	25,500	-	15,400	-	13,600	-	51,700	-	76,200	-	81,300	-	95,300	-	82,600	-	88,800	-
	10	15,400	-	25,100	-	15,500	-	13,600	-	51,300	-	76,000	-	81,300	-	95,100	-	81,900	-	89,700	-
	11	15,300	-	25,200	-	15,500	-	13,600	-	51,400	-	75,900	-	81,400	-	95,300	-	82,600	-	89,700	-
	12	15,400	-	24,800	-	15,500	-	13,700	-	51,400	-	76,000	-	81,500	-	95,300	-	82,700	-	90,200	-
2026年	1	15,400	100	24,200	97	15,600	102	13,800	104	注 ²⁾	注 ²⁾	76,000	102	注 ²⁾	注 ²⁾	95,200	100	注 ²⁾	105	90,300	103
2023年		15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	92,600	79	94,800	74
2024年		15,900	101	22,300	101	15,300	96	13,800	94	51,800	98	84,800	90	74,800	99	103,400	93	84,300	91	92,000	97
2025年		15,400	注 ¹⁾	25,300	注 ¹⁾	15,400	注 ¹⁾	13,500	注 ¹⁾	52,500	注 ¹⁾	76,000	注 ¹⁾	81,300	注 ¹⁾	95,500	注 ¹⁾	82,400	注 ¹⁾	88,600	注 ¹⁾
2023年	第1四半期	17,100	98	22,900	81	16,300	112	15,200	101	59,200	89	103,200	79	80,100	85	117,900	72	101,500	82	102,400	77
	第2四半期	15,200	86	21,100	80	16,200	101	14,900	93	53,300	81	97,400	74	76,200	82	111,200	70	93,100	76	93,800	70
	第3四半期	14,700	84	20,900	88	15,800	93	14,400	91	49,500	77	89,500	71	73,200	82	107,400	73	88,100	75	91,500	71
	第4四半期	16,000	90	23,200	106	15,800	94	14,100	91	50,100	82	88,400	80	73,800	86	106,400	83	87,600	82	91,300	80
2024年	第1四半期	16,300	95	23,500	103	15,600	96	14,000	92	54,600	92	87,500	85	77,400	97	107,200	91	86,600	85	91,500	89
	第2四半期	15,900	105	22,200	105	15,200	94	13,900	93	53,400	100	84,500	87	76,000	100	103,500	93	85,000	91	93,200	99
	第3四半期	15,600	106	21,400	102	15,100	96	13,800	96	49,500	100	83,900	94	73,600	101	102,100	95	83,200	94	92,800	101
	第4四半期	15,600	98	22,000	95	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,400	94	72,100	98	101,000	95	82,400	94	90,300	99
2025年	第1四半期	15,400	注 ¹⁾	25,300	注 ¹⁾	15,400	注 ¹⁾	13,400	注 ¹⁾	52,200	注 ¹⁾	75,400	注 ¹⁾	80,500	注 ¹⁾	95,400	注 ¹⁾	81,100	注 ¹⁾	87,300	注 ¹⁾
	第2四半期	15,300	-	25,300	-	15,400	-	13,500	-	54,100	-	76,500	-	81,900	-	96,100	-	83,400	-	88,200	-
	第3四半期	15,300	-	25,400	-	15,400	-	13,600	-	52,400	-	76,000	-	81,400	-	95,400	-	82,700	-	88,800	-
	第4四半期	15,400	-	25,000	-	15,500	-	13,600	-	51,400	-	76,000	-	81,400	-	95,200	-	82,400	-	89,900	-

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。このため、2025年の対前年比(%)は算出できないため、「-」としている。

2 すぎ間柱(乾燥材)の令和8年1月の全国平均価格及び新潟県の価格は、調査対象事業所の変更に伴う影響があるため、利用に当たっては留意されたい。

3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった(4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表)。

4 丸太価格のうち、製材用丸太価格は製材工場、合板用丸太価格は合単板工場における工場着購入価格である。

5 製材品価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

6 2025年及び2026年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。(速報値は今後修正される可能性がある)

年次	月	構 造 用 集 成 材						合 板		チップ									
		スギ集成管柱 国産、無化粧			ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ					
		10.5角×2.98～3m JAS (円/㎡) (参考値:注5)		対前 年比 (%)	10.5角×2.98～3m JAS (円/㎡) (参考値:注5)		対前 年比 (%)	1.2×91.0cm、 1.82m (円/枚)	対前 年比 (%)	針葉樹 (円/㎡)		対前 年比 (%)	広葉樹 (円/㎡)		対前 年比 (%)	針葉樹 (円/t)		対前 年比 (%)	広葉樹 (円/t)
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105		
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105		
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105		
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107		
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107		
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107		
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107		
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106		
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106		
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106		
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105		
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104		
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104		
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104		
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104		
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104		
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105	21,900	104		
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105	22,000	104		
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105	22,000	104		
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105	22,100	105		
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105	22,200	105		
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,200	105		
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106	22,300	105		
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105		
2025年	1	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注1)	1,400	注1)	7,800	注1)	10,300	注1)	17,900	注1)	21,900	注1)		
	2	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-	1,420	-	7,800	-	10,400	-	17,900	-	22,100	-		
	3	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-	1,400	-	7,800	-	10,400	-	18,100	-	22,300	-		
	4	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10,500	-	18,100	-	22,600	-		
	5	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,410	-	7,800	-	10,500	-	18,300	-	23,200	-		
	6	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-		
	7	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-		
	8	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-		
	9	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,400	-	23,200	-		
	10	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,800	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-		
	11	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,390	-	7,900	-	10,600	-	18,400	-	23,300	-		
	12	69,539	2,300	-	90,703	3,000	-	1,390	-	7,900	-	10,600	-	18,400	-	23,300	-		
2026年	1	69,539	2,300	100	90,703	3,000	111	注3)		7,900	101	10,700	104	18,400	103	23,300	106		
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106		
2024年		84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106	21,900	105		
2025年		69,539	2,300	注1)	84,656	2,800	注1)	1,400	注1)	7,800	注1)	10,500	注1)	18,200	注1)	22,900	注1)		
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105		
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107		
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106		
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105		
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104		
	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105	21,900	104		
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82	7,800	104	10,100	101	17,900	105	22,100	105		
	第4四半期	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,380	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105		
2025年	第1四半期	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注1)	1,410	注1)	7,800	注1)	10,400	注1)	18,000	注1)	22,100	注1)		
	第2四半期	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10,500	-	18,200	-	23,000	-		
	第3四半期	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-		
	第4四半期	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,390	-	7,900	-	10,600	-	18,400	-	23,300	-		

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。このため、2025年の対前年比(%)は算出できないため、「-」としている。

2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。

3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった(4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表)。

4 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

5 構造用集成材のm³当たりの価格は、1本を0.033075m³に換算して算出した。

6 2025年及び2026年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。(速報値は今後修正される可能性がある)

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2025年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	12,000	12,300	12,300	12,200	12,200	13,100	12,800	12,800	12,700	12,800	13,300	13,200
岩手	14,400	14,100	14,100	14,100	14,100	14,100	14,200	14,200	14,000	14,000	14,000	14,400
宮城	13,200	13,200	13,200	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
秋田	13,700	14,000	14,400	14,500	14,600	14,600	14,600	14,800	14,900	15,000	15,100	15,200
山形	11,800	11,900	12,000	12,400	12,300	12,300	12,100	12,200	12,200	11,700	11,800	12,300
福島	12,700	12,500	11,900	11,900	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	12,100	12,200	12,200
茨城	15,300	14,100	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,800	14,900	15,400	15,400
栃木	16,300	16,800	17,100	16,300	16,000	15,500	15,700	15,700	16,200	16,000	16,000	15,800
岐阜	18,100	18,100	18,100	18,600	18,600	18,600	18,400	18,400	18,400	18,500	18,500	18,500
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	19,400	19,800	20,200	20,600	20,600	20,600	19,100	19,400	19,400	19,400	19,400	19,400
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	15,100	15,000	13,900	13,900	13,400	13,400	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
徳島	18,700	19,000	19,200	19,200	19,200	19,200	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500
愛媛	14,600	14,800	15,600	15,700	16,000	15,600	15,700	16,300	16,300	16,300	16,100	16,200
高知	16,200	16,300	16,300	16,300	15,700	16,100	15,400	15,400	15,400	15,300	15,300	15,300
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	17,200	17,500	17,400	17,700	17,200	16,700	16,900	17,100	20,400	19,500	18,200	18,000
大分	16,000	16,000	15,800	15,900	15,700	16,100	16,100	15,800	15,700	15,200	15,300	15,900
宮崎	16,200	16,200	16,200	16,100	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,500
鹿児島	17,100	16,900	17,100	17,100	16,900	16,700	16,600	16,300	16,400	16,500	16,600	16,600

・2026年

都道府県	1 月
青森	13,600
岩手	14,600
宮城	12,300
秋田	15,200
山形	12,200
福島	12,300
茨城	15,400
栃木	15,900
岐阜	18,400
静岡	—
三重	19,400
奈良	—
岡山	12,400
徳島	19,300
愛媛	16,100
高知	15,300
佐賀	—
熊本	18,400
大分	15,700
宮崎	15,400
鹿児島	16,500

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2025年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	14,300	14,400	14,500	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	24,000	24,000	24,200	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400	25,200	25,200	25,700
長野	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200

・2026年

都道府県	1 月
北海道	14,500
岩手	25,700
長野	23,200

資料：農林水産省「木材価格」

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2025年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
福島	20,400	21,200	26,300	26,100	25,800	25,800	25,800	25,200	25,200	25,200	25,200	23,000
茨城	24,900	25,300	25,600	25,600	25,600	25,600	25,600	25,300	25,300	25,000	23,900	23,000
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岐阜	24,300	24,600	24,700	24,900	24,900	24,900	24,700	24,700	24,700	24,500	24,800	24,800
静岡	25,000	23,200	23,800	23,900	24,500	24,000	23,700	23,400	23,300	24,300	25,000	24,800
愛知	24,400	24,100	24,200	23,700	23,600	23,200	23,200	23,400	23,400	23,400	23,700	23,700
三重	25,300	25,800	26,100	26,400	26,400	26,400	25,000	25,500	27,200	27,700	27,700	27,700
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	23,800	24,400	25,400	24,300	23,900	24,400	24,900	24,800	24,900	24,900	25,000	24,600
広島	26,400	26,500	26,800	26,600	25,800	25,000	25,200	25,800	25,700	25,500	25,600	23,900
徳島	22,600	22,600	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
愛媛	23,800	25,200	25,600	25,700	25,600	23,600	23,600	26,500	26,800	25,300	25,200	25,100
高知	25,500	25,800	25,900	26,700	26,900	26,800	26,200	26,300	26,200	26,100	26,000	25,800
福岡	26,500	26,700	27,000	25,800	25,200	24,900	24,800	25,400	24,200	23,800	24,800	23,200
佐賀	21,600	23,100	23,700	23,700	23,700	23,800	23,200	23,200	23,300	23,200	23,200	23,200
熊本	28,500	28,000	27,900	26,500	26,200	26,400	26,600	27,600	26,600	25,800	26,300	26,200
大分	27,500	27,500	27,500	27,100	26,200	25,000	25,100	25,900	25,900	24,800	25,600	24,900
宮崎	22,000	22,700	24,400	24,400	24,100	24,200	24,400	24,600	24,400	23,800	23,800	23,600

・2026年

都道府県	1 月
福島	22,300
茨城	22,500
栃木	—
岐阜	24,800
静岡	24,800
愛知	23,700
三重	27,800
兵庫	—
奈良	—
和歌山	—
岡山	24,000
広島	24,000
徳島	23,200
愛媛	24,700
高知	25,500
福岡	21,600
佐賀	23,200
熊本	24,100
大分	23,900
宮崎	23,200

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2025年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	12,300	12,300	12,300	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	13,300
岩手	10,800	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
秋田	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,300	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200
石川	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,700	14,700	14,700
静岡	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,600	16,000	16,400	16,500	16,500	16,200	15,900
鳥取	12,700	12,800	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	14,200	14,000	13,900	14,000
島根	14,700	14,800	15,000	14,800	15,200	14,800	14,800	14,900	15,000	15,000	15,000	15,200
広島	13,200	13,200	13,200	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800
徳島	14,800	14,800	14,800	14,900	15,200	15,200	15,600	15,200	15,200	15,800	15,600	15,500
熊本	14,000	14,200	14,100	14,200	13,900	13,900	13,600	13,700	13,700	14,000	13,800	14,000
大分	14,000	14,900	15,200	14,300	14,300	13,800	13,800	14,000	13,800	13,800	13,800	14,300
宮崎	15,600	15,500	15,500	15,500	15,400	15,200	15,200	15,200	15,100	15,400	15,400	15,500

・2026年

都道府県	1 月
青森	13,300
岩手	11,200
宮城	12,100
秋田	14,200
石川	14,700
静岡	15,900
鳥取	14,600
島根	15,000
広島	13,800
徳島	15,500
熊本	13,800
大分	14,900
宮崎	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			—			—			—			—
東京			—			—			—			—
愛知			66,100			66,100			66,100			66,100
大阪			66,000			62,700			62,700			66,000
福岡			56,900			58,200			53,000			53,000
佐賀			58,000			58,000			56,000			55,000
熊本			51,300			51,200			51,400			50,400
宮崎			46,300			50,700			47,200			47,200

単位：円／m³

・2026年

都道府県	1 月
千葉	
東京	
愛知	
大阪	
福岡	
佐賀	
熊本	
宮崎	

※2022年 1 月より四半期ごとの公表（4 月に 3 月分、7 月に 6 月分、10 月に 9 月分、翌 1 月に 12 月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	59,300	59,400	60,100	60,700	64,800	61,400	61,400	63,100	63,100	61,400	60,100	60,100
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	74,500	76,200	76,200	76,200	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000
神奈川	85,500	86,200	88,600	88,900	88,900	88,900	89,300	89,300	89,300	89,300	89,300	89,300
愛知	85,700	85,700	85,700	85,900	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100
大阪	77,600	77,600	77,600	80,500	80,500	80,300	80,300	80,300	80,300	80,500	80,500	80,800
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	70,600	72,200	74,600	74,700	74,900	74,600	74,600	74,600	74,600	74,600	74,600	74,700
佐賀	83,400	85,600	86,600	86,100	86,100	86,200	86,200	85,200	85,300	85,300	86,100	86,100
熊本	68,800	68,800	68,500	71,800	71,800	71,800	71,800	71,800	74,300	73,600	73,600	73,600
宮崎	69,300	69,300	70,600	71,900	68,100	67,900	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000

単位：円／m³

・2026年

都道府県	1 月
群馬	60,300
埼玉	—
千葉	—
東京	77,000
神奈川	88,900
愛知	86,100
大阪	80,800
兵庫	—
福岡	74,700
佐賀	86,300
熊本	73,600
宮崎	67,000

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			—			—			—			—
東京			—			—			—			—
愛知			88,000			88,000			88,000			88,000
大阪			81,300			85,600			85,600			86,800
兵庫			—			—			—			—
福岡			72,200			75,300			75,200			75,200
熊本			68,800			69,400			69,800			70,500
宮崎			76,800			78,100			77,400			77,400

単位：円／m³

・2026年

都道府県	1 月
千葉	
東京	
愛知	
大阪	
兵庫	
福岡	
熊本	
宮崎	

資料：農林水産省「木材価格」

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2025年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	66,900	75,200	75,200	77,700	79,400	79,400	80,900	80,900	80,900	80,900	80,900	80,900
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	106,400	106,400	106,400	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100
神奈川	111,100	111,900	112,200	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400
愛知	94,200	94,200	94,700	94,400	94,400	94,400	93,900	93,900	93,900	93,900	94,100	94,100
大阪	93,500	93,500	97,800	100,400	100,400	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	89,500	91,200	92,900	93,900	93,900	93,900	92,200	92,200	90,500	90,500	90,500	90,500
佐賀	89,300	108,100	108,100	85,400	85,400	86,100	83,800	83,800	81,900	81,900	81,900	81,900
熊本	84,100	84,100	84,200	85,900	85,900	85,900	85,900	85,900	86,900	86,900	87,300	87,300
宮崎	104,300	101,800	102,800	104,300	102,300	100,800	100,800	100,800	100,000	98,500	98,500	98,500

・2026年

都道府県	1 月
群馬	82,000
埼玉	—
千葉	—
東京	108,100
神奈川	111,000
愛知	94,100
大阪	97,800
兵庫	—
福岡	90,500
佐賀	81,900
熊本	87,200
宮崎	98,500

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2025年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	64,300	65,300	65,300	71,100	68,900	68,900	68,900	71,100	68,900	68,500	68,500	68,900
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200
神奈川	119,500	120,500	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600
新潟	89,000	89,000	89,000	89,000	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	89,000
愛知	86,400	86,400	86,500	86,300	86,500	86,500	86,500	86,500	86,500	86,500	86,700	86,700
大阪	88,200	88,200	88,200	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	74,700	76,700	78,000	78,100	78,400	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100
佐賀	85,400	85,500	88,300	90,300	90,300	90,300	90,300	87,500	87,400	85,600	87,700	87,700
熊本	68,700	68,700	69,300	71,600	71,600	71,700	71,700	71,700	74,300	73,900	75,500	75,500
宮崎	65,400	73,900	73,900	74,600	73,900	73,100	72,400	72,400	72,400	72,400	72,400	73,100

・2026年

都道府県	1 月
群馬	70,200
埼玉	—
千葉	—
東京	76,200
神奈川	122,200
新潟	注 ¹⁾ 113,700
愛知	86,700
大阪	88,300
兵庫	—
広島	—
福岡	78,100
佐賀	88,800
熊本	77,800
宮崎	73,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：すぎ間柱（乾燥材）の令和8年1月の新潟県の価格は、調査対象事業所の変更に伴う影響があるため、利用にあたっては留意されたい。

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2025年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	95,400	95,700	94,300	94,600	94,800	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100
神奈川	102,900	103,200	103,200	103,200	103,200	104,600	104,600	104,500	104,500	105,900	105,900	105,900
愛知	85,200	84,500	84,500	85,000	85,500	86,600	87,000	87,000	87,000	87,500	87,500	87,500
大阪	79,200	79,300	79,300	79,300	81,500	81,500	81,500	81,500	81,500	82,600	82,600	83,700
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	85,700	85,700	85,700	85,700	85,700	79,200	79,200	81,400	81,400	82,200	82,200	82,200

・2026年

都道府県	1 月
埼玉	—
千葉	—
東京	95,100
神奈川	105,900
愛知	88,000
大阪	83,700
兵庫	—
広島	—
福岡	84,400

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2025年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岩手	3,500	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,200	2,200	2,200	2,300
福島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
茨城	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
栃木	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
広島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
愛媛	2,300	2,300	2,300	2,300	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
佐賀	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
宮崎	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300

・2026年

都道府県	1 月
岩手	3,300
秋田	—
山形	2,300
福島	2,200
茨城	2,300
栃木	2,100
広島	2,300
愛媛	2,400
佐賀	2,300
宮崎	2,300

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2025年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
秋田	2,500	2,500	2,500	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900
兵庫	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
奈良	2,600	2,600	2,700	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900
岡山	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,100
愛媛	2,600	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800

・2026年

都道府県	1 月
秋田	3,000
兵庫	2,800
奈良	2,900
岡山	3,100
愛媛	2,800

資料：農林水産省「木材価格」

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2025年

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
都道府県												
群馬			1,320			1,380			1,380			1,380
埼玉			—			—			—			—
東京			1,360			1,430			1,440			1,440
神奈川			1,350			1,380			1,390			1,390
新潟			2,300			1,550			1,580			1,550
愛知			1,260			1,390			1,420			1,410
大阪			1,240			1,330			1,340			1,310
佐賀			1,330			1,330			1,330			1,330
熊本			1,520			1,520			1,370			1,370
宮崎			1,460			1,430			1,430			1,420

・2026年

都道府県	1 月
群馬	
埼玉	
東京	
神奈川	
新潟	
愛知	
大阪	
佐賀	
熊本	
宮崎	

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2025年

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
都道府県												
北海道	8,200	8,200	8,200	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
青森	8,200	8,200	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
岩手	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
宮城	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
秋田	7,900	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,300	8,400	8,100	8,100	8,100	8,100
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,100	7,200	7,200	7,100	7,200	7,100
茨城	8,400	8,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	7,600	7,600	7,600	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
岐阜	9,300	10,500	9,200	9,300	9,700	9,700	10,200	10,600	9,900	9,800	9,900	10,000
三重	5,900	5,900	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	9,600	9,600	9,100	9,200	9,200	9,200	9,400	9,400	9,400	9,400	9,400	9,400
鳥取	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
高知	5,600	5,600	5,600	5,700	5,600	5,700	5,500	5,500	5,700	5,500	5,800	5,800
熊本	8,600	8,800	9,800	9,500	8,800	8,900	9,100	9,300	9,000	9,100	9,300	9,700
大分	9,000	9,000	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
宮崎	7,200	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
鹿児島	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	9,000	9,000	9,000	9,100	9,000

・2026年

都道府県	1 月
北海道	8,500
青森	7,800
岩手	8,500
宮城	7,300
秋田	8,100
山形	—
福島	7,100
茨城	—
栃木	5,800
山梨	—
長野	7,900
岐阜	9,800
三重	6,800
京都	—
兵庫	9,500
鳥取	7,800
島根	—
広島	—
徳島	4,900
高知	5,700
熊本	9,400
大分	8,900
宮崎	7,500
鹿児島	9,000

資料：農林水産省「木材価格」

○チップ用丸太（広葉樹）

・ 2025年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200
青森	10,800	10,800	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
岩手	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
宮城	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
秋田	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	9,700	9,800	9,900	9,900	9,900	9,700	10,000	10,100	10,300	10,300	10,100	10,000
群馬	11,000	10,800	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
山梨	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	9,600	9,600	9,600	9,600
京都	8,300	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
鳥取	9,700	9,700	9,700	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	12,000	12,000	12,700	12,700
島根	12,000	11,900	11,000	11,500	12,100	12,000	12,100	12,100	11,700	11,900	12,100	12,100
岡山	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
広島	6,700	7,200	7,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
山口	11,000	11,100	11,100	11,000	10,600	10,800	10,900	10,900	11,100	10,800	10,900	10,500
熊本	8,000	7,600	7,400	7,500	7,500	8,600	8,500	8,400	8,200	8,300	8,300	8,600
宮崎	12,600	12,800	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
鹿児島	9,100	9,100	9,200	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100	9,000	9,100	9,200

・ 2026年

都道府県	1 月
北海道	10,300
青森	11,900
岩手	12,300
宮城	9,600
秋田	12,700
山形	—
福島	10,200
群馬	9,700
山梨	9,600
京都	9,900
鳥取	12,700
島根	12,100
岡山	8,900
広島	8,200
山口	10,700
熊本	8,200
宮崎	13,000
鹿児島	9,400

資料：農林水産省「木材価格」

○木材チップ（針葉樹）

・2025年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	17,900	17,900	17,900	18,200	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
青森	17,700	17,700	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	20,400	20,400	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,600	20,700	20,700	20,700	20,700
宮城	21,700	21,800	21,800	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,400	21,400	21,400	21,300
秋田	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,400	16,400	16,100	16,100	16,100	16,100
山形	11,100	10,700	11,000	11,800	11,900	11,800	11,900	11,900	11,800	11,900	11,900	11,900
福島	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	14,700	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200
富山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,400	18,400	18,500	18,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,400	19,400	19,400
長野	15,200	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,300	21,300	21,100	21,100	21,100	21,100	21,000	21,100	21,700	21,600	21,500	21,400
滋賀	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100
京都	26,300	26,300	26,300	26,300	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000
兵庫	17,600	17,800	18,900	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000
島根	15,700	15,700	16,500	16,800	16,800	16,800	17,800	17,800	17,800	17,800	17,800	17,800
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	16,200	16,200	16,200	16,200	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
愛媛	13,100	13,100	12,300	12,300	12,300	12,400	12,700	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600
高知	21,000	21,000	20,900	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100
熊本	18,200	18,400	18,400	18,400	18,900	18,900	18,900	18,500	18,500	18,500	19,000	19,000
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿児島	19,400	19,400	20,100	20,400	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,900	20,900

・2026年

都道府県	1 月
北海道	18,200
青森	18,500
岩手	20,700
宮城	21,400
秋田	16,400
山形	11,900
福島	16,300
茨城	—
栃木	16,200
富山	—
山梨	19,500
長野	15,100
静岡	—
三重	21,500
滋賀	6,100
京都	28,000
兵庫	19,000
島根	17,800
岡山	—
広島	—
徳島	17,600
愛媛	12,600
高知	21,100
熊本	19,000
大分	—
宮崎	—
鹿児島	21,000

○木材チップ（広葉樹）

・2025年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	23,700	23,700	23,600	24,200	25,700	25,800	25,800	25,800	25,800	25,800	25,800	25,800
青森	21,700	21,700	22,600	22,600	22,600	22,600	22,600	22,600	22,600	22,600	22,600	22,600
岩手	20,600	20,600	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800
宮城	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500
秋田	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,700	22,100	22,100	22,100	22,100
福島	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
群馬	11,000	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500
山梨	17,600	17,600	17,600	18,200	18,200	18,200	18,200	18,200	18,200	18,200	18,200	18,200
島根	26,700	26,700	28,000	28,000	28,400	28,400	28,400	28,400	28,400	28,400	28,700	28,700
広島	24,500	24,400	24,300	26,700	26,700	26,700	26,700	26,700	26,700	26,700	27,000	27,000
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿児島	19,800	19,800	19,800	20,100	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,500	20,500

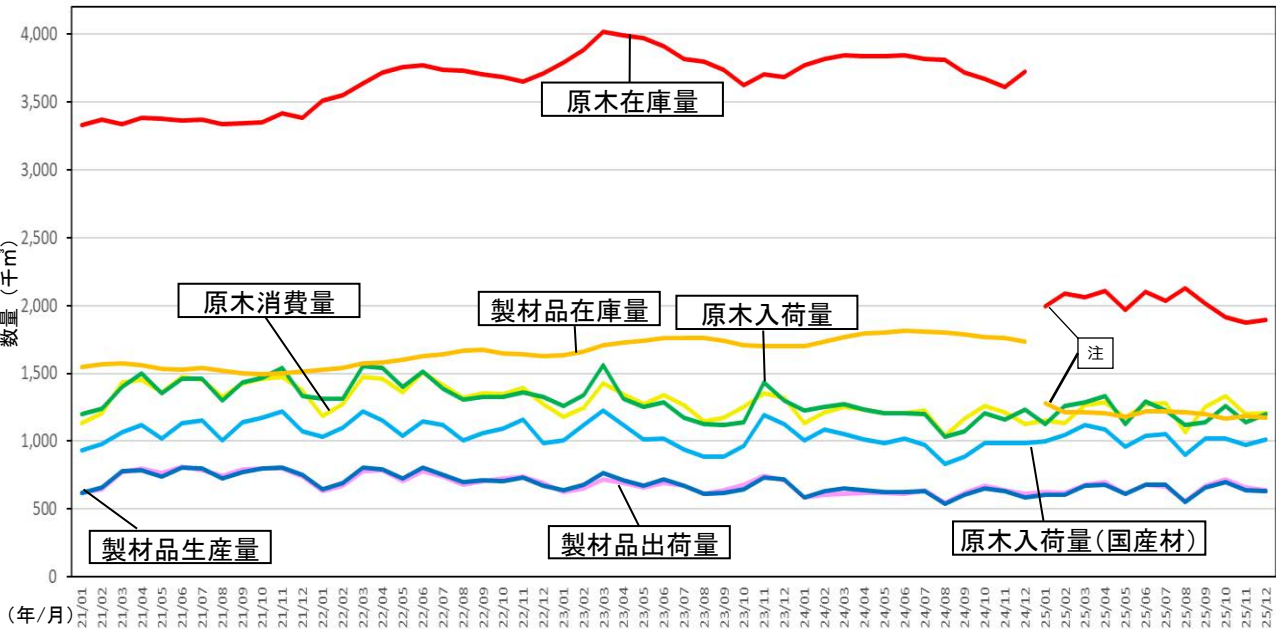
・2026年

都道府県	1 月
北海道	25,800
青森	22,600
岩手	20,800
宮城	21,500
秋田	22,100
福島	21,400
栃木	—
群馬	16,500
山梨	18,200
島根	28,700
広島	27,000
熊本	—
宮崎	—
鹿児島	20,500

資料：農林水産省「木材価格」

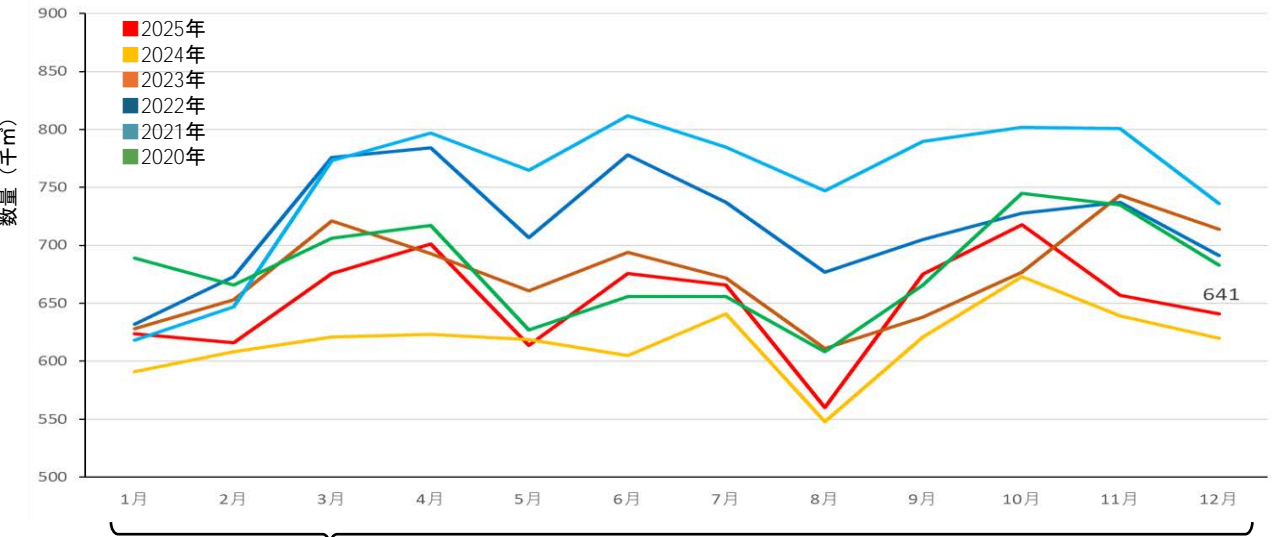
木材需給情報-1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2025年1～12月の原木の入荷量は、14,512千m³（前年同期比 101%）。
- 同様に製材品の出荷量は、7,824千m³（前年同期比 106%）。



注：「原木在庫量」「製材品在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

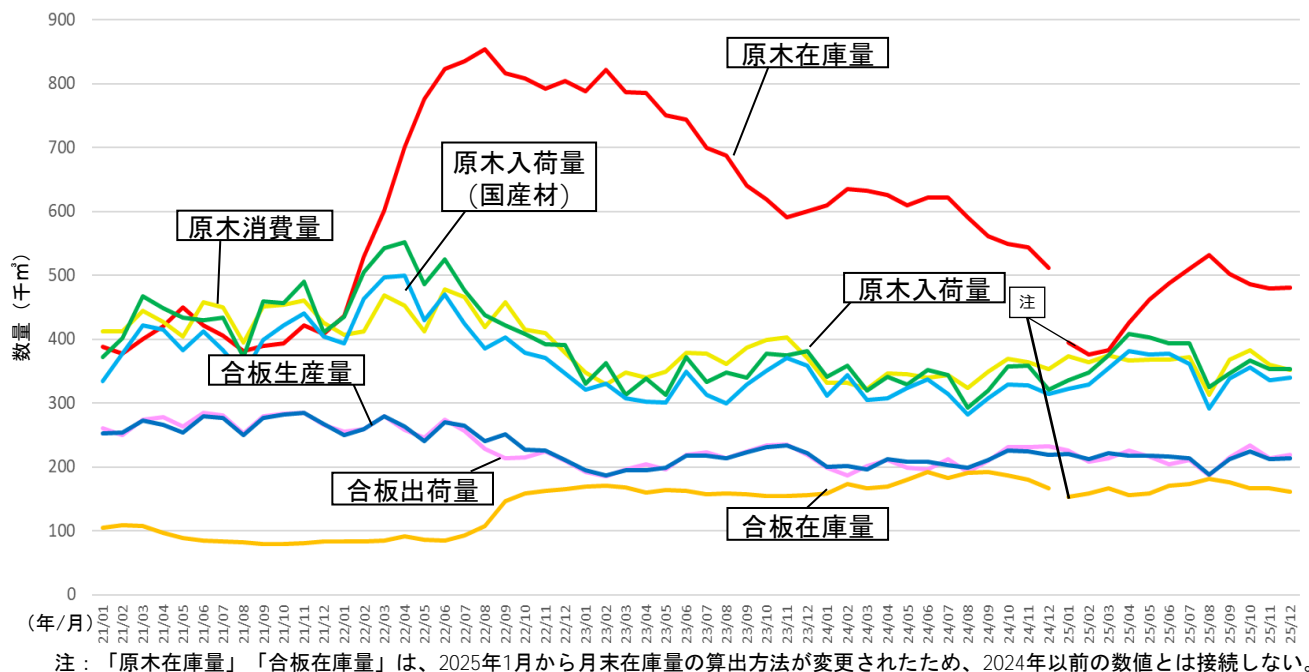
○製材品出荷量の月別推移（全国）



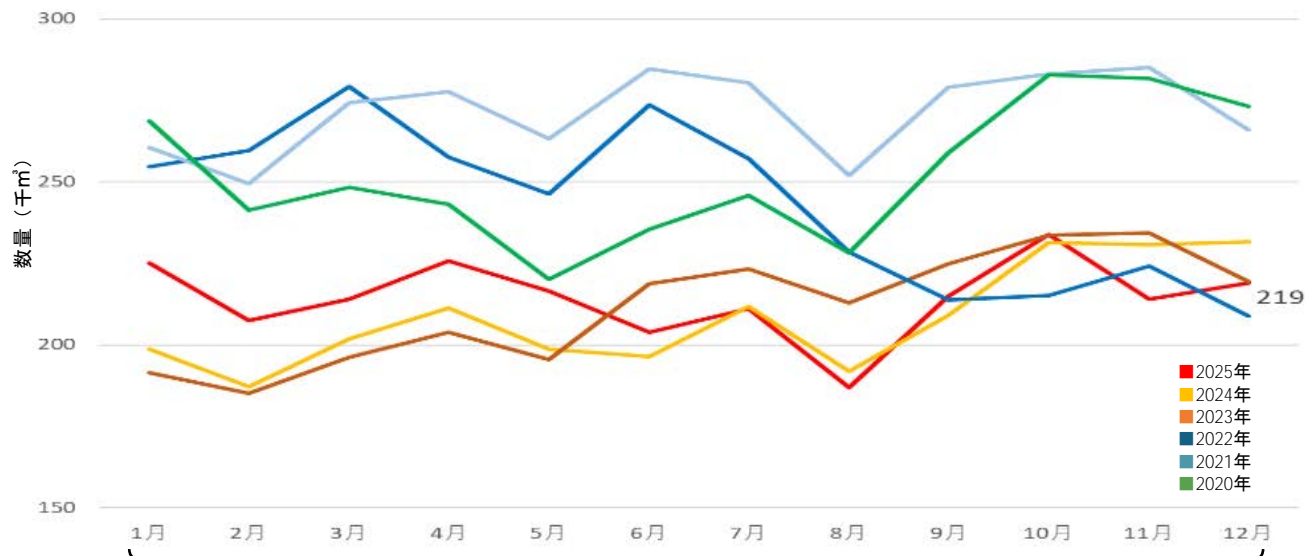
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～12月原木入荷量 合計(千m ³)	14,824	16,685	16,677	15,308	14,312	14,512
前年との比較	—	113%	100%	92%	93%	101%
1～12月出荷量 合計(千m ³)	8,154	9,073	8,625	8,105	7,374	7,824
前年との比較	—	111%	95%	94%	91%	106%

資料：農林水産省「製材統計」

- 2025年1～12月の原木の入荷量は、4,400千 m^3 （前年同期比 109%）。
- 同様に合板の出荷量は、2,572千 m^3 （前年同期比 103%）。



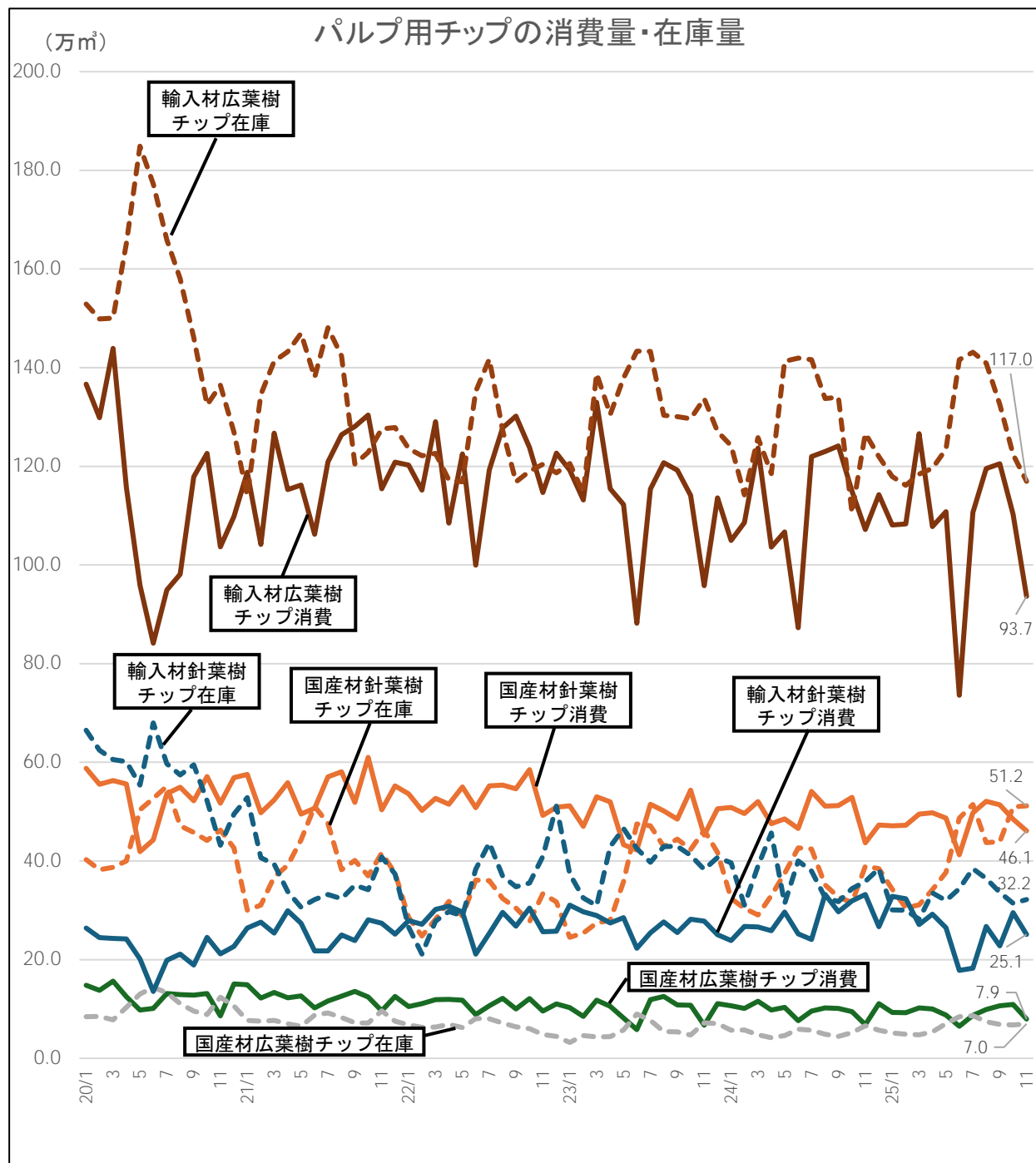
○合板出荷量の月別推移（全国）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～12月原木入荷量 合計(千 m^3)	4,554	5,173	5,572	4,184	4,032	4,400
前年との比較	—	114%	108%	75%	96%	109%
1～12月出荷量 合計(千 m^3)	3,028	3,256	2,919	2,539	2,501	2,572
前年との比較	—	108%	90%	87%	98%	103%

資料：農林水産省「合板統計」

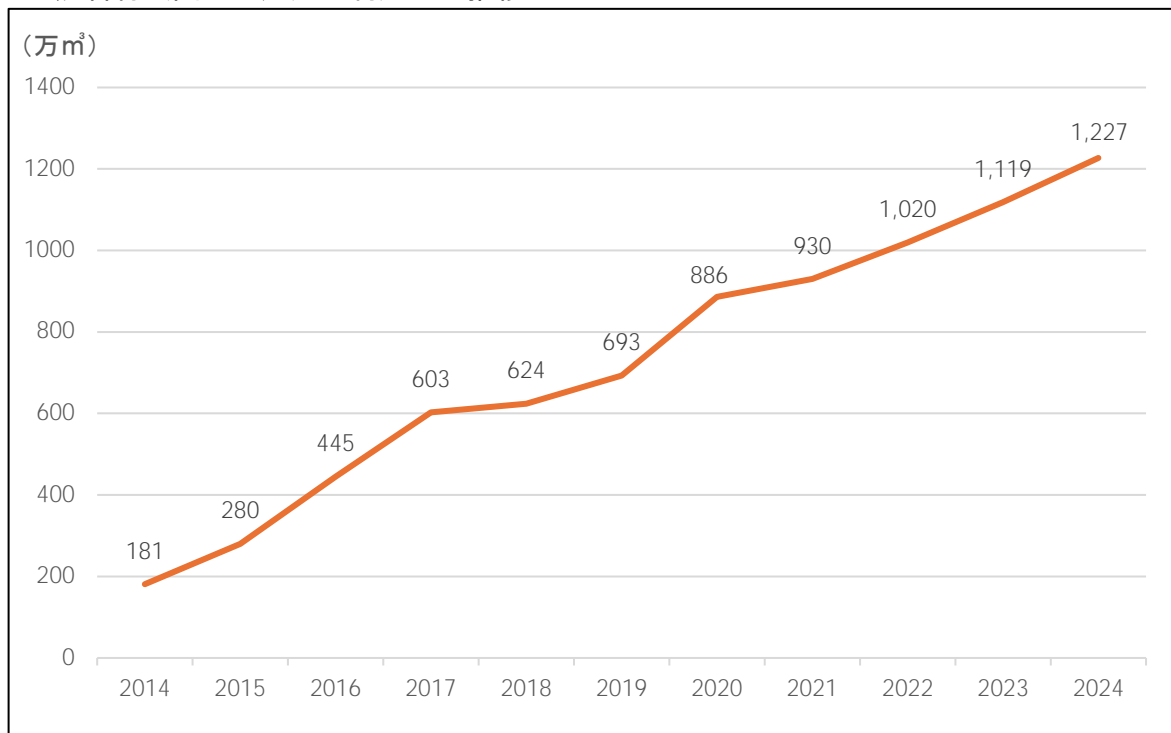
- パルプ用チップの消費について、2025年11月の輸入材広葉樹チップの消費量は93.7万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は46.1万 m^3 となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約7倍)。
- 2025年12月の紙の生産高は75万トン。板紙の生産高は93万トンとなっている。

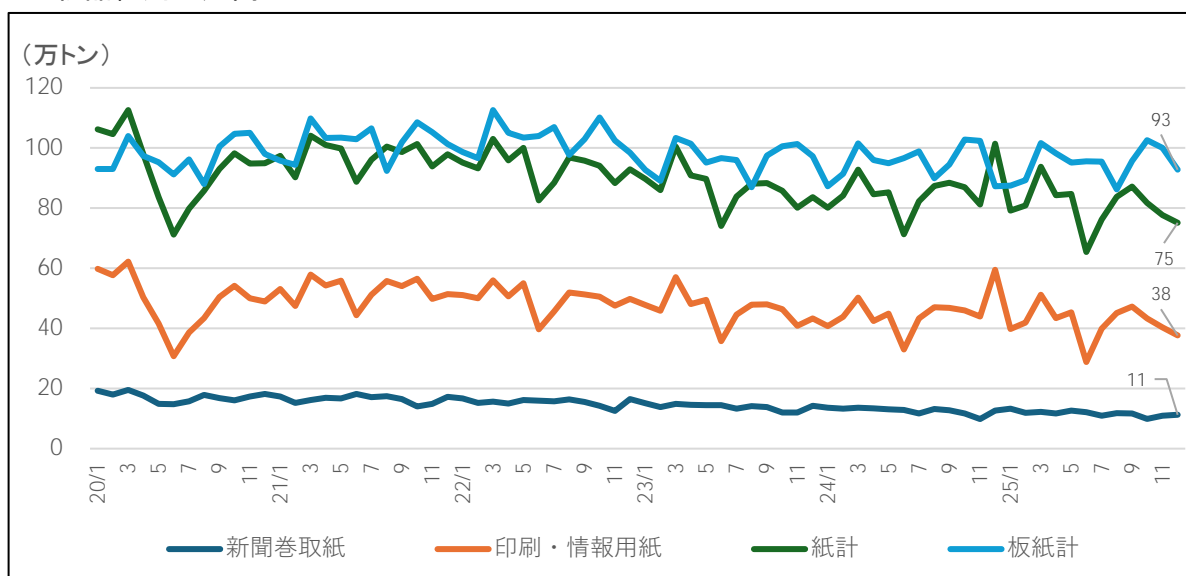
○燃料材（国内生産）の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

- 2024年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は1,977万m³。

単位：千m³

全 国 ・ 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	スギ	広葉樹
全 国	19,772	11,958	3,944	3,870	18,401	11,728	1,371
北 海 道	2,848	1,443	511	894	2,406	43	442
青 森	724	292	331	101	702	618	22
岩 手	1,168	503	424	241	1,061	699	107
宮 城	609	194	270	145	569	521	40
秋 田	1,095	556	379	160	1,056	1,014	39
山 形	293	224	55	14	291	282	2
福 島	868	487	67	314	808	592	60
茨 城	481	319	4	158	418	324	63
栃 木	630	463	7	160	566	438	64
群 馬	192	146	21	25	166	134	26
埼 玉	66	35	0	31	44	31	22
千 葉	119	11	3	105	77	65	42
東 京	44	15	6	23	42	23	2
神 奈 川	7	6	1	-	7	4	0
新 潟	92	58	19	15	90	89	2
富 山	75	35	24	16	72	62	3
石 川	103	47	45	11	98	86	5
福 井	113	48	41	24	112	95	1
山 梨	92	19	55	18	85	21	7
長 野	449	150	211	88	439	80	10
岐 阜	430	324	62	44	410	228	20
静 岡	284	152	109	23	282	140	2
愛 知	161	103	45	13	157	84	4
三 重	301	152	90	59	292	162	9
滋 賀	46	21	16	9	44	28	2
京 都	164	66	55	43	158	125	6
大 阪	17	3	3	11	13	6	4
兵 庫	303	99	131	73	298	198	5
奈 良	93	73	4	16	90	51	3
和 歌 山	128	107	13	8	127	78	1
鳥 取	200	79	87	34	188	154	12
島 根	353	91	147	115	284	193	69
岡 山	440	332	32	76	417	146	23
広 島	328	111	97	120	247	131	81
山 口	198	113	43	42	179	120	19
徳 島	278	151	67	60	268	210	10
香 川	14	4	-	10	7	2	7
愛 媛	519	467	13	39	517	291	2
高 知	538	386	34	118	534	211	4
福 岡	166	146	1	19	162	117	4
佐 賀	117	110	2	5	117	63	0
長 崎	131	79	-	52	122	64	9
熊 本	917	742	99	76	896	634	21
大 分	1,020	843	126	51	1,005	835	15
宮 崎	1,894	1,708	104	82	1,877	1,728	17
鹿 児 島	663	444	90	129	601	508	62
沖 縄	1	1	-	0	0	-	1

資料：農林水産省「令和6年木材統計」（2025年7月29日公表、2025年10月24日訂正）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

- 2023年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,481億円。

単位：1,000万円

都 道 府 県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		針葉樹	スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ		
北海道	3,495	3,076	70	-	-	2,973	420	-
青森	708	657	525	0	39	62	50	-
岩手	1,486	1,241	626	2	160	449	237	-
宮城	591	555	520	5	20	8	35	1
秋田	1,069	1,002	953	0	3	39	66	-
山形	421	404	387	0	2	15	17	-
福島	943	848	579	161	22	82	94	0
茨城	522	470	301	165	3	0	50	2
栃木	816	750	446	290	3	6	61	0
群馬	239	214	147	41	2	23	25	-
埼玉	72	48	33	14	0	1	21	-
千葉	54	37	31	5	-	1	17	1
東京都	40	x	13	x	-	x	x	-
神奈川県	13	x	6	x	-	x	x	-
新潟	138	134	132	0	0	1	5	0
富山	75	71	57	3	1	9	4	-
石川	138	129	114	5	1	6	9	0
福井	136	127	107	17	1	-	9	-
山梨	121	97	22	12	12	40	17	-
長野	640	628	89	109	52	371	7	0
岐阜	601	582	298	264	1	11	18	-
静岡県	430	429	161	263	0	1	1	0
愛知	186	x	87	x	0	20	x	-
三重	434	425	215	208	2	-	8	-
滋賀	76	56	35	17	1	-	19	1
京都	159	136	99	37	0	0	22	1
大阪	21	12	4	5	0	2	9	-
兵庫	306	297	144	139	6	0	8	0
奈良	149	141	69	72	0	-	8	0
和歌山	165	164	98	66	0	-	0	2
鳥取	242	224	162	57	4	0	18	-
島根	453	377	252	105	14	0	76	0
岡山	550	533	96	431	3	-	12	4
広島	498	441	195	231	16	-	57	0
山口	297	277	171	103	3	-	16	4
徳島	373	x	262	x	0	-	x	0
香川	10	9	1	7	0	-	1	0
愛媛	775	773	364	407	3	-	0	0
高知	716	711	205	457	0	-	2	2
福岡	223	221	139	80	0	-	2	0
佐賀	191	191	88	103	0	-	0	1
長崎	146	139	74	64	0	-	7	-
熊本	1,441	1,414	865	549	0	-	20	5
大分	1,356	1,337	1,073	264	0	-	7	4
宮崎	2,439	2,420	2,193	226	1	-	19	-
鹿児島	852	793	628	161	1	-	42	16
沖縄	2	x	-	-	-	-	x	-
合 計	24,810	23,188	13,137	5,344	379	4,121	1,530	42

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

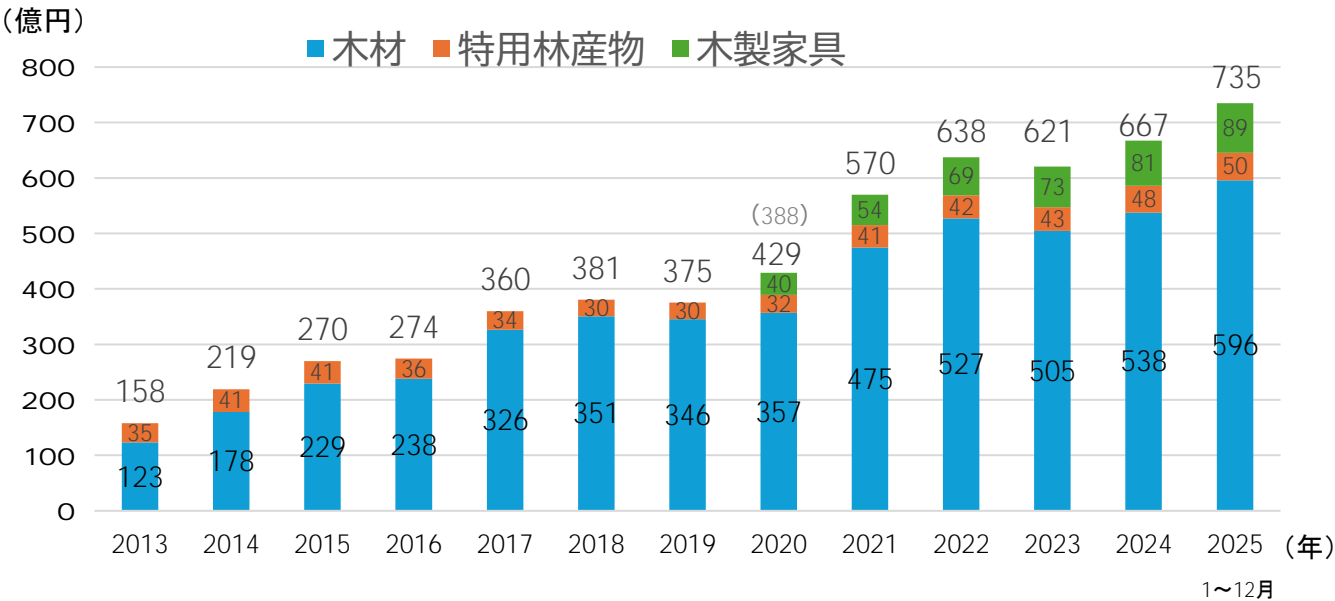
注：都道府県別産出額には、全国値に計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたしいたけ原木の産出額を計上する。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

- 2025年12月の林産物輸出額は、67億円（前年同月比94%）となった。
内訳は、木材が54億円（同90%）、特用林産物が5億円（同116%）、
木製家具が9億円（同111%）となった。
- 2025年1～12月累計の林産物輸出額は、735億円（前年同期比110%）と
なった。内訳は、木材が596億円（同111%）、特用林産物が50億円（同
103%）、木製家具が89億円（同109%）となった。

○林産物輸出額の推移



資料：財務省「貿易統計」
※：特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。
※：2020年の（388）は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。
※：四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

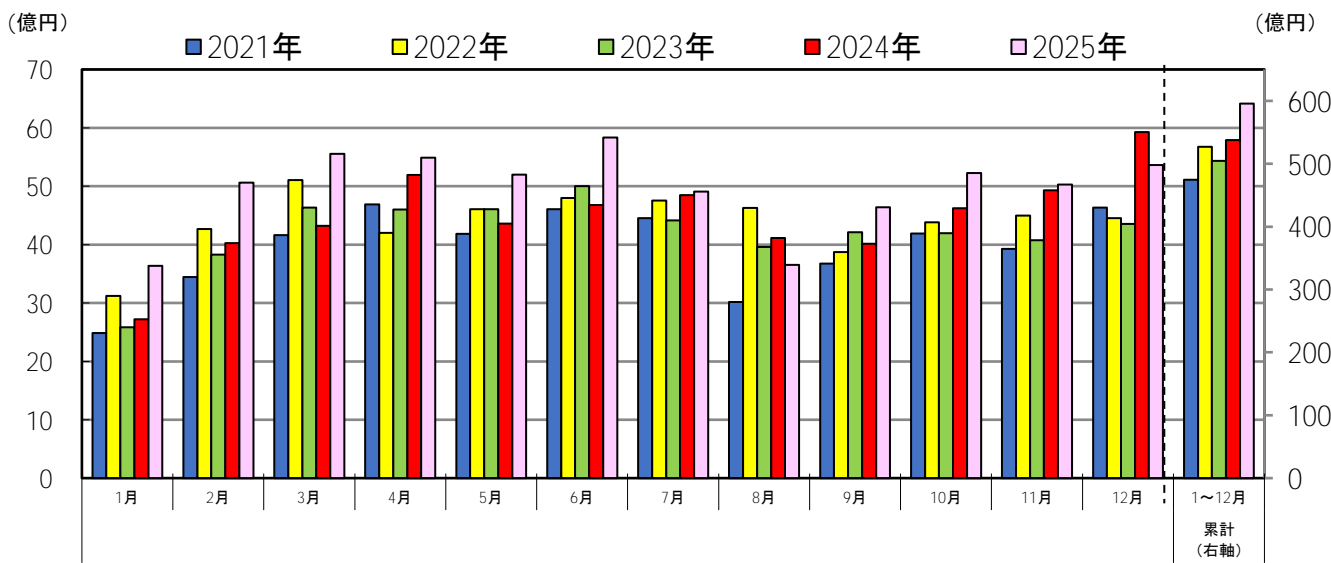
○林産物の月別輸出額 (億円)

	2024年				2025年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5
2月	49	40	4	6	62	126%	131%	51	5	7
3月	54	43	4	7	66	122%	120%	56	3	8
4月	62	52	4	6	65	105%	116%	55	3	7
5月	55	44	4	7	64	116%	115%	52	4	7
6月	59	47	5	7	70	119%	116%	58	4	8
7月	60	48	4	7	64	106%	115%	49	6	8
8月	52	41	3	8	47	91%	98%	37	3	7
9月	51	40	5	7	59	114%	113%	46	4	8
10月	58	46	4	7	66	114%	125%	52	5	8
11月	60	49	4	6	62	103%	121%	50	5	7
12月	71	59	4	8	67	94%	121%	54	5	9
12月累計	667	538	48	81	735	110%	118%	596	50	89

資料：財務省「貿易統計」
※：四捨五入により、合計や前年比が合致しない場合がある。

- 2025年1～12月累計の木材輸出額は596億円（前年同期比111%）となった。
- 国・地域別では、中国向け（同106%）、フィリピン向け（同128%）、米国向け（同123%）は前年同期を上回り、韓国向け（同96%）、台湾向け（同92%）は下回った。
- 品目別では、丸太（同106%）、製材（同139%）、合板（同115%）がいずれも前年同期を上回り、丸太は中国、韓国向けが、製材は米国、フィリピン向け等が、合板はフィリピン、中国向け等が前年同期を上回った。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国・地域別、品目別）

輸出先	12月 単月					1～12月累計				
	輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)			輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)		
	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板
中国	3,021	89%	2,500 87%	229 144%	21 54%	31,520	106%	26,878 107%	1,999 113%	296 119%
韓国	275	79%	161 82%	53 113%	0 0%	3,061	96%	1,881 102%	496 91%	14 103%
台湾	179	81%	74 67%	38 58%	0 —	2,345	92%	940 84%	653 102%	7 70%
米国	613	109%	0 —	333 108%	0 0%	6,904	123%	0 64%	3,947 141%	15 191%
フィリピン	888	90%	0 —	183 180%	624 76%	11,370	128%	0 —	2,500 231%	8,054 115%
その他	386	96%	16 123%	62 119%	8 138%	4,391	114%	150 118%	641 117%	33 129%
総計	5,363	90%	2,752 86%	898 122%	653 75%	59,592	111%	29,850 106%	10,235 139%	8,420 115%

※資料：財務省貿易統計
丸太は、第44.03項、製材は第44.07項、合板は第4412.31号から第4412.39号までを集計。
四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>

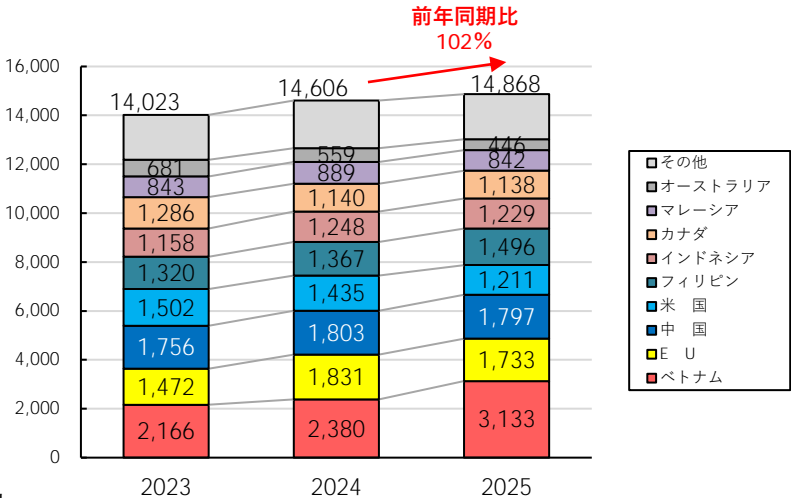


2025年12月の木材輸入額は、前月比119%、前年同月比108%の1,319億円。

○2025年12月の木材輸入額 (単位:億円)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2025年 11月	2025年 12月	前月比	前年 同月比	2024年 1～12月	2025年 1～12月	前年 同期比
世界計	14,606	1,104	1,319	119%	108%	14,606	14,868	102%
ベトナム	2,380	265	312	118%	144%	2,380	3,133	132%
E U	1,831	128	137	107%	98%	1,831	1,733	95%
(フィンランド)	549	38	47	123%	109%	549	543	99%
(スウェーデン)	400	30	34	113%	103%	400	416	104%
中 国	1,803	149	165	111%	106%	1,803	1,797	100%
米 国	1,435	62	112	182%	115%	1,435	1,211	84%
フィリピン	1,367	114	132	116%	110%	1,367	1,496	109%
インドネシア	1,248	105	117	111%	101%	1,248	1,229	98%
カナダ	1,140	63	92	146%	92%	1,140	1,138	100%
マレーシア	889	62	62	100%	74%	889	842	95%
オーストラリア	559	37	32	87%	59%	559	446	80%
その他	1,954	120	158	131%	110%	1,954	1,844	94%
我が国の総輸入額	1,124,261	93,984	102,948	110%	111%	1,124,261	1,130,932	101%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.30%	1.18%	1.28%			1.30%	1.31%	

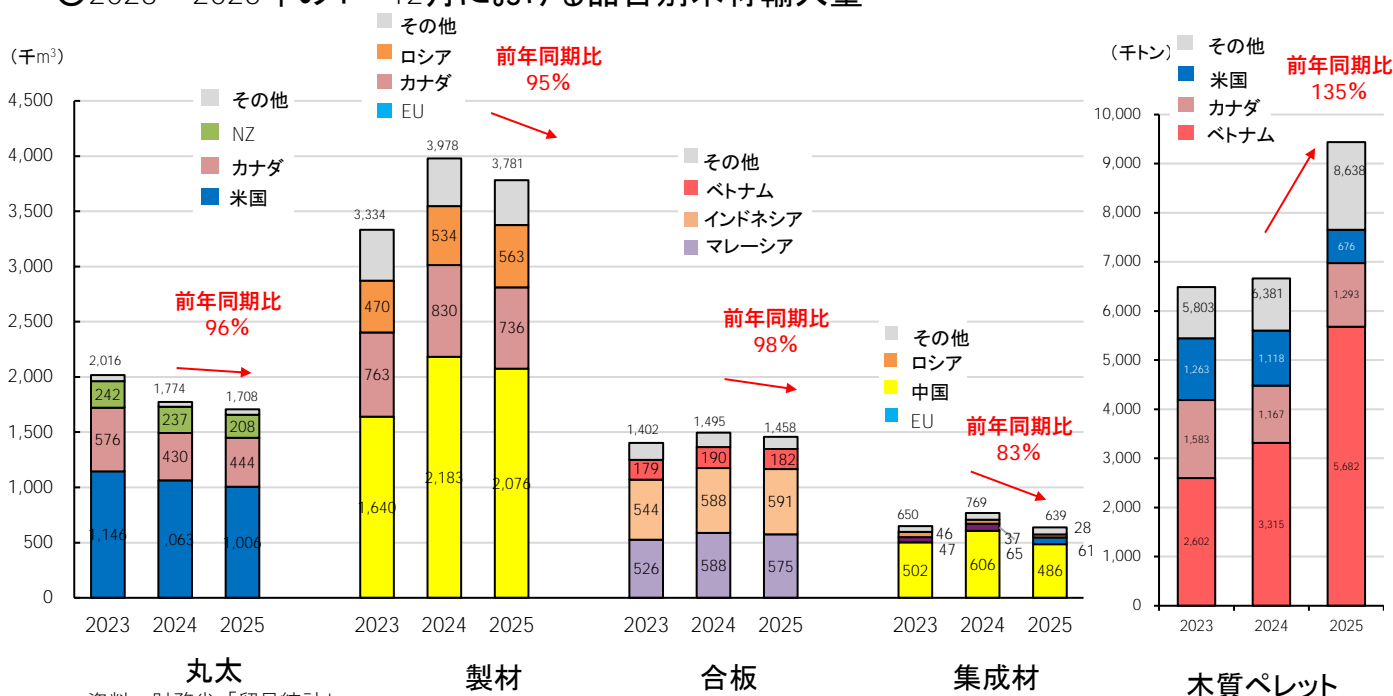
○2023～2025年の1～12月における木材輸入額 (億円)



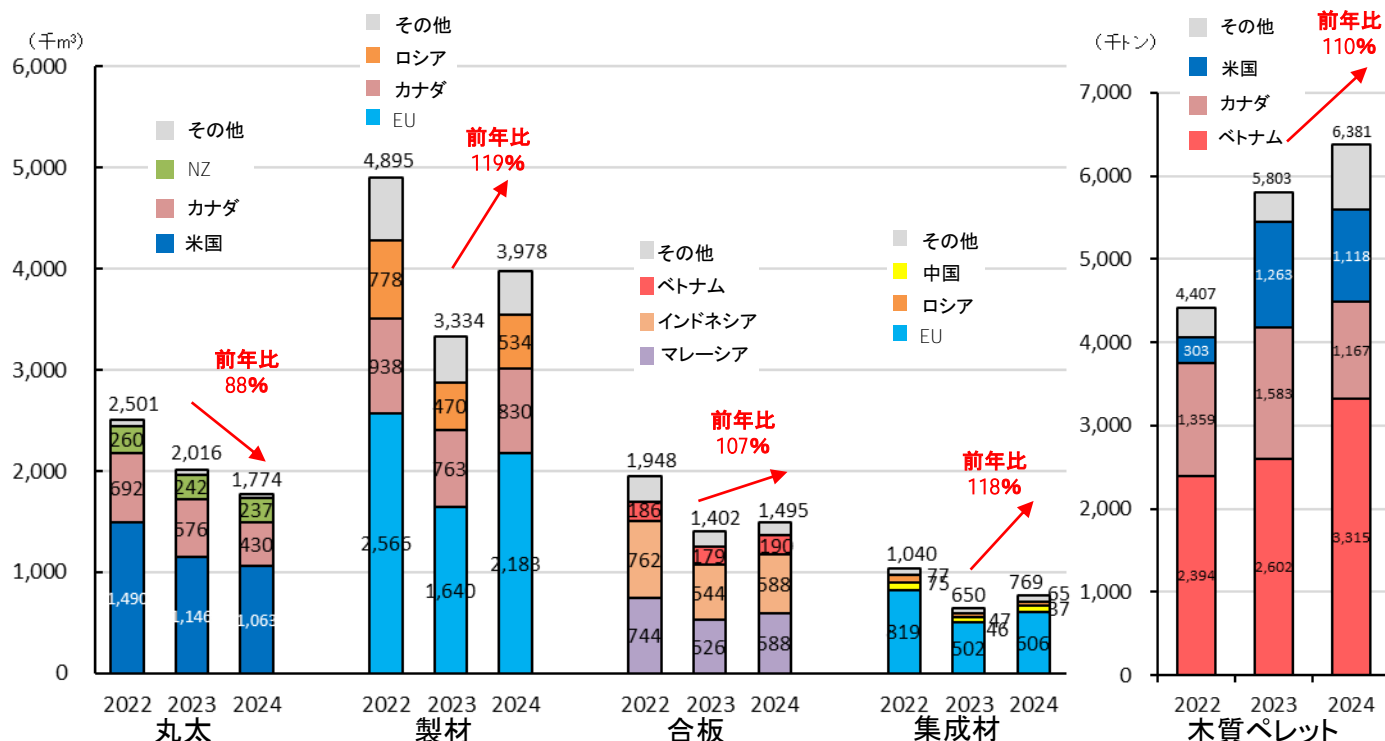
資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。
2：E Uに英国は含まない。
3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

- 2025年12月の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が96%、製材が95%、合板が98%、集成材が83%、木質ペレットが135%。2023年同期比では、丸太が85%、製材が113%、合板が104%、集成材が98%、木質ペレットが149%。
- 2024年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が88%と減少する一方で、製材が119%、合板が107%、集成材が118%、木質ペレットが110%と増加。

○2023～2025年の1～12月における品目別木材輸入量



(参考)2022～2024年の品目別木材輸入量



林産物輸出入情報- 4 木材輸入量（丸太）

- 2025年12月の丸太輸入量は、前月比179%、前年同月比123%の19万m³。

(単位：千m³)

材種 国名	年	月別数量				累計数量		
	2024年 (1月～ 12月)	2025年 11月	2025年 12月	前月比	前年 同月比	2024年 1～12月	2025年 1～12月	前年 同期比
合 計	[100%] 1,774	[100%] 104	[100%] 185	179%	123%	[100%] 1,774	[100%] 1,708	96%
米 材	[84%] 1,493	[100%] 103	[74%] 138	134%	109%	[84%] 1,493	[85%] 1,450	97%
米国	[60%] 1,063	[74%] 76	[47%] 87	114%	94%	[60%] 1,063	[59%] 1,006	95%
カナダ	[24%] 430	[26%] 27	[28%] 51	191%	151%	[24%] 430	[26%] 444	103%
南洋材	[2%] 29	[0%] 0	[4%] 7	133,180%	6,109%	[2%] 29	[2%] 36	122%
インドネシア	[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0	300%	214%	[0%] 0	[0%] 0	54%
マレーシア	[1%] 16	-	[0%] 0	皆増	-	[1%] 16	[1%] 16	102%
パプアニュー ギ ニ ア	[1%] 13	-	[4%] 7	皆増	-	[1%] 13	[1%] 20	147%
ロシア材	-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド材	[13%] 237	-	[22%] 40	皆増	11,640%	[13%] 237	[12%] 208	88%
欧州材	[1%] 10	[0%] 0	[0%] 0	95%	183%	[1%] 10	[1%] 10	104%
EU 計	[1%] 10	[0%] 0	[0%] 0	95%	-	[1%] 10	[1%] 10	104%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	91%	70%	[0%] 2	[0%] 2	74%
中 国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	55%	83%	[0%] 1	[0%] 1	67%
その他	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	452%	99%	[0%] 2	[0%] 1	67%

資料：財務省貿易統計
注 1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。
2：米材は米国、カナダより輸入された材。
3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
7：「-」は輸入実績なし等。
8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報- 4 木材輸入量（製材）

- 2025年12月の製材輸入量は、前月比99%、前年同月比90%の27m³。

（単位：千m³）

材種 国名		年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2025年 11月	2025年 12月	前月比	前年 同月比	2024年 1～12月	2025年 1～12月	前年 同期比
合 計		[100%] 3,978	[100%] 274	[100%] 273	99%	90%	[100%] 3,978	[100%] 3,781	95%
米 材		[23%] 929	[18%] 50	[19%] 53	107%	68%	[23%] 929	[21%] 813	88%
米国		[2%] 99	[1%] 3	[1%] 4	117%	59%	[2%] 99	[2%] 77	78%
カナダ		[21%] 830	[17%] 46	[18%] 49	106%	69%	[21%] 830	[19%] 736	89%
南洋材		[1%] 48	[1%] 4	[1%] 3	82%	81%	[1%] 48	[1%] 43	90%
インドネシア		[0%] 20	[1%] 2	[1%] 1	82%	83%	[0%] 20	[1%] 20	100%
マレーシア		[1%] 27	[1%] 2	[1%] 2	79%	82%	[1%] 27	[1%] 23	85%
パプアニューギニア		[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0	136%	皆増	[0%] 0	[0%] 0	238%
ロシア材		[13%] 534	[13%] 36	[10%] 28	79%	80%	[13%] 534	[15%] 563	105%
ニュージーランド材		[1%] 38	[1%] 3	[1%] 3	126%	134%	[1%] 38	[1%] 38	100%
チリ材		[4%] 170	[1%] 3	[8%] 22	666%	178%	[4%] 170	[4%] 142	84%
欧州材		[55%] 2,206	[51%] 141	[58%] 159	113%	96%	[55%] 2,206	[55%] 2,097	95%
EU 計		[55%] 2,183	[51%] 139	[58%] 157	113%	96%	[55%] 2,183	[55%] 2,076	95%
(スウェーデン)		[19%] 774	[19%] 52	[21%] 58	113%	93%	[19%] 774	[20%] 754	97%
(フィンランド)		[18%] 708	[18%] 50	[24%] 65	130%	106%	[18%] 708	[20%] 763	108%
アフリカ材		[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	2,408%	172%	[0%] 2	[0%] 1	81%
中 国		[1%] 43	[1%] 4	[1%] 3	73%	76%	[1%] 43	[1%] 42	97%
その他		[0%] 8	[13%] 34	[0%] 1	2%	46%	[0%] 8	[1%] 42	520%

資料：財務省貿易統計
 注 1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。
 2：米材は米国、カナダより輸入された材。
 3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
 4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
 5：数量の上段の〔 〕書きは、総輸入量に占める各国の割合。
 6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
 7：「－」は輸入実績なし等。
 8：EUに英国は含まない。
 9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2025年12月の合板輸入量は、前月比114%、前年同月比104%の12万^m。

(単位:千^m)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 11月	2025年 12月	前月比	前年 同月比	2024年 1～12月	2025年 1～12月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,495	[100%] 109	[100%] 124	114%	104%	[100%] 1,495	[100%] 1,458	98%
マレーシア	[39%] 588	[36%] 39	[31%] 39	100%	85%	[39%] 588	[39%] 575	98%
インドネシア	[39%] 588	[43%] 47	[43%] 54	114%	117%	[39%] 588	[41%] 591	101%
ベトナム	[13%] 190	[12%] 13	[15%] 19	140%	98%	[13%] 190	[12%] 182	96%
中 国	[8%] 116	[8%] 9	[10%] 12	131%	162%	[8%] 116	[7%] 100	86%
E U	[1%] 8	[0%] 0	[0%] 0	113%	36%	[1%] 8	[0%] 5	70%
その他	[0%] 5	[0%] 0	[0%] 0	77%	47%	[0%] 5	[0%] 5	95%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：E Uに英国は含まない。

- 2025年12月の木材チップ輸入量は、前月比125%、前年同月比112%の93万トン。

(単位:千トン)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 11月	2025年 12月	前月比	前年 同月比	2024年 1～12月	2025年 1～12月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,050	[100%] 746	[100%] 930	125%	112%	[100%] 11,050	[100%] 10,749	97%
ベトナム	[37%] 4,064	[39%] 293	[37%] 349	119%	111%	[37%] 4,064	[40%] 4,277	105%
オーストラリア	[15%] 1,658	[16%] 117	[10%] 96	82%	57%	[15%] 1,658	[13%] 1,424	86%
タ イ	[11%] 1,242	[9%] 67	[8%] 70	104%	57%	[11%] 1,242	[10%] 1,126	91%
米 国	[10%] 1,056	[9%] 64	[13%] 123	192%	314%	[10%] 1,056	[10%] 1,026	97%
南アフリカ共和国	[9%] 970	[13%] 95	[10%] 90	95%	270%	[9%] 970	[11%] 1,140	118%
その他	[19%] 2,061	[15%] 110	[22%] 203	186%	135%	[19%] 2,061	[16%] 1,757	85%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報- 4

木材輸入量（集成材）

- 2025年12月の集成材輸入量は、前月比92%、前年同月比77%の4.7万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比95%、前年同月比76%の3.9万m³。

(単位:千m³)

年 国名		2024年 (1月～12月)	月別数量				累計数量		
			2025年 11月	2025年 12月	前月比	前年 同月比	2024年 1～12月	2025年 1～12月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 769	[100%] 51	[100%] 47	92%	77%	[100%] 769	[100%] 639	83%
	うち 構造用集成材	[100%] 661	[100%] 41	[100%] 39	95%	76%	[100%] 661	[100%] 530	80%
E U		[79%] 606	[71%] 36	[76%] 35	98%	73%	[79%] 606	[76%] 486	80%
	うち 構造用集成材	[89%] 587	[83%] 34	[88%] 34	101%	73%	[89%] 587	[88%] 465	79%
フィンランド		[37%] 281	[29%] 15	[36%] 17	114%	93%	[37%] 281	[34%] 219	78%
	うち 構造用集成材	[42%] 277	[36%] 15	[43%] 17	114%	97%	[42%] 277	[41%] 218	79%
ルーマニア		[14%] 104	[16%] 8	[8%] 4	45%	42%	[14%] 104	[9%] 60	58%
	うち 構造用集成材	[15%] 98	[17%] 7	[9%] 3	47%	40%	[15%] 98	[10%] 51	52%
オーストリア		[11%] 85	[10%] 5	[12%] 6	109%	71%	[11%] 85	[13%] 80	94%
	うち 構造用集成材	[12%] 77	[11%] 4	[13%] 5	114%	69%	[12%] 77	[13%] 71	93%
中国		[8%] 65	[12%] 6	[12%] 5	88%	166%	[8%] 65	[10%] 61	95%
	うち 構造用集成材	[6%] 40	[9%] 4	[9%] 4	98%	267%	[6%] 40	[7%] 37	93%
ロシア		[5%] 37	[6%] 3	[2%] 1	36%	39%	[5%] 37	[4%] 28	76%
	うち 構造用集成材	[5%] 35	[8%] 3	[3%] 1	35%	39%	[5%] 35	[5%] 28	80%
その他		[8%] 61	[11%] 6	[10%] 5	83%	79%	[8%] 61	[10%] 64	105%
	うち 構造用集成材	[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0	-	-	[0%] 0	[0%] 0	4%

資料：財務省貿易統計

- 注 1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。
- 2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
- 3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
- 4：「-」は輸入実績なし等。
- 5：EUに英国は含まない。
- 6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報- 4 木材輸入量（木質ペレット、L V L）

- 2025年12月の木質ペレット輸入量は、前月比130%、前年同月比111%の80万トン。

(単位:千トン)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 11月	2025年 12月	前月比	前年 同月比	2024年 1 ～12月	2025年 1～12月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 6,381	[100%] 616	[100%] 802	130%	111%	[100%] 6,381	[100%] 8,638	135%
ベトナム	[52%] 3,315	[81%] 499	[76%] 611	122%	165%	[52%] 3,315	[66%] 5,682	171%
カナダ	[18%] 1,167	[8%] 50	[14%] 112	225%	97%	[18%] 1,167	[15%] 1,293	111%
米 国	[18%] 1,118	[0%] 0	[0%] -	-	-	[18%] 1,118	[8%] 676	60%
マレーシア	[6%] 403	[6%] 38	[4%] 32	84%	38%	[6%] 403	[5%] 472	117%
インドネシア	[5%] 315	[3%] 18	[4%] 34	185%	48%	[5%] 315	[5%] 405	128%
その他	[1%] 63	[2%] 11	[0%] -	-	-	[1%] 63	[1%] 110	175%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年12月のL V L輸入量は、前月比115%、前年同月比101%の4.6万m³。

(単位:千m³)

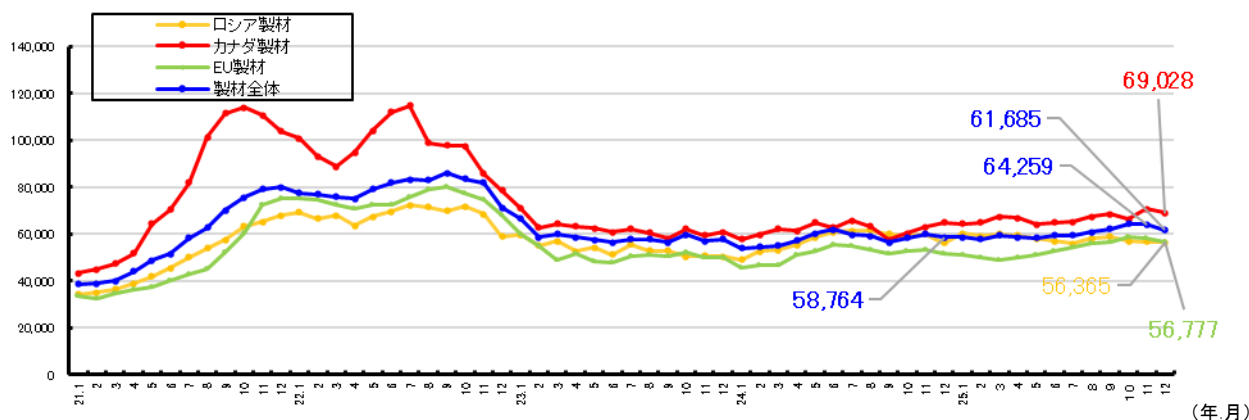
年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 11月	2025年 12月	前月比	前年 同月比	2024年 1 ～12月	2025年 1～12月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 508	[100%] 40	[100%] 46	115%	101%	[100%] 508	[100%] 505	100%
中 国	[71%] 359	[64%] 25	[61%] 28	110%	95%	[71%] 359	[66%] 333	93%
ベトナム	[26%] 130	[34%] 13	[37%] 17	127%	116%	[26%] 130	[31%] 158	121%
インドネシア	[3%] 15	[2%] 1	[2%] 1	81%	96%	[3%] 15	[2%] 11	78%
その他	[1%] 3	[0%] 0	[0%] 0	128%	93%	[1%] 3	[1%] 3	89%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年12月の製材輸入平均単価(総輸入額／総輸入量)は、前月比96%の61,685円/㎥(前年同月比105%)。国別に見ると、カナダは前月比98%の69,028円/㎥(前年同月比106%)、EUは前月比98%の56,777円/㎥(前年同月比110%)、ロシアは前月比99%の56,365円/㎥(前年同月比横ばい)。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比102%の78,306円/㎥(前年同月比116%)。
- 合板輸入平均単価は、前月比横ばいの82,087円/㎥(前年同月比101%)。

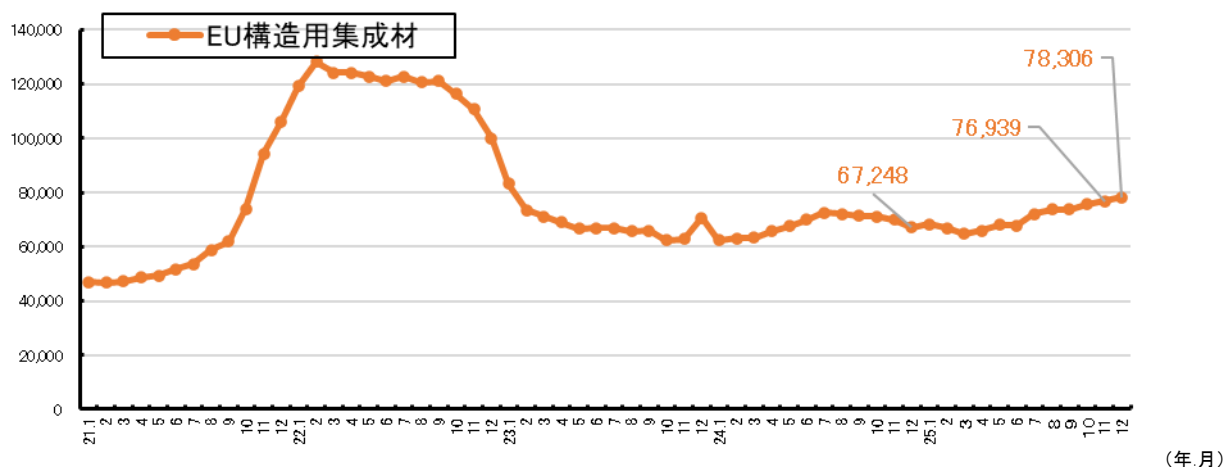
○製材の輸入平均単価

(円/㎥)



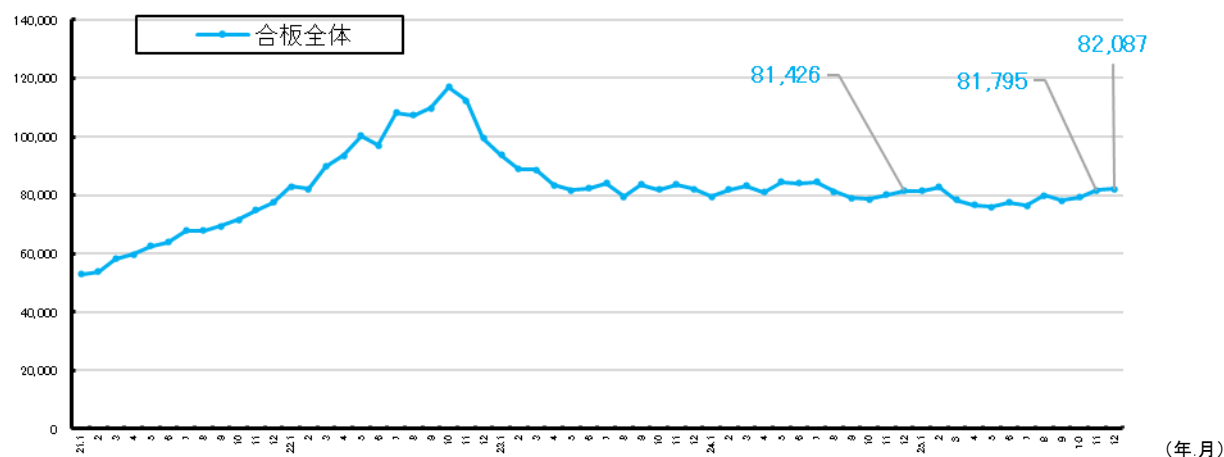
○構造用集成材の輸入平均単価

(円/㎥)



○合板の輸入平均単価

(円/㎥)



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報- 1
 特用林産物の国内生産量

- 2024年の食用きのこ類の生産量は43万4,900トン（対前年比99.8%）となった。
- たけのこの生産量は2万865トン（対前年比126.2%）となった。
- 木炭の生産量は1万207トン（対前年比91.3%）となった。

○きのこ類

単位:トン

品目 年次		きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	きのこ類		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
						原木栽培	菌床栽培								
2012	平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022	4	82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35
2023	5	76,088	1,816	12,714	63,374	3,995	59,379	23,752	117,543	4,630	117,924	55,290	35,793	2,904	19
2024	6	72,974	1,574	11,015	61,959	3,272	58,688	23,874	120,678	4,004	117,536	56,609	34,639	3,003	51

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:トン

品目 年次		その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012	平成24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,328
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,619	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886
2022	4	15,600	21,798	1,635
2023	5	15,000	16,528	1,384
2024	6	14,000	20,865	1,497

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和6年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

品目 年次		非 食 用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m ²	t	t	t	t	層積m ²	t	kl	t	t	t	t	kl	kl
2012	平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	11,283	12,696	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,958	908	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,711	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022	4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190
2023	5	1,651	23	898	275	11,176	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174
2024	6	1,792	23	879	312	10,207	642	5,460	3	99,161	151,868	35	1,450	900	2,084	3,248	1,387	149

- 注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。
- 2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料：農林水産省『令和6年特用林産基礎資料』（2025年7月29日公表、2025年12月26日訂正）

特用林産情報- 2 特用林産物の産出額

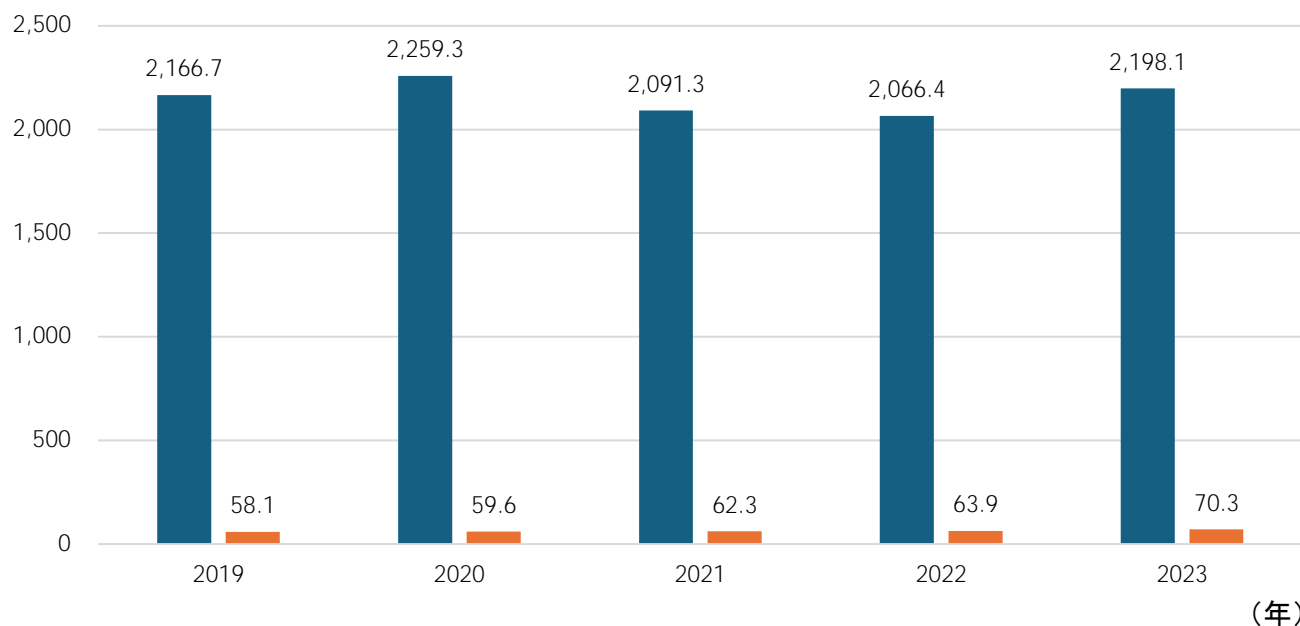
- 2023年のきのこ類の林業産出額は、2,198.1億円（対前年比106.4%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、70.3億円（対前年比110.0%）となった。

（億円）

	2019	2020	2021	2022	2023
栽培きのこ類	2,166.7	2,259.3	2,091.3	2,066.4	2,198.1
薪炭生産	58.1	59.6	62.3	63.9	70.3

出典：林業産出額

（億円）



資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

■ 栽培きのこ類 ■ 薪炭生産

特用林産情報- 3 特用林産物の輸出入量

- 2025年1～12月の乾しいたけの輸出量は57トン、輸入量は4,268トン。
- 2025年1～12月の木炭の輸出量は187トン、輸入量は70,142トン。

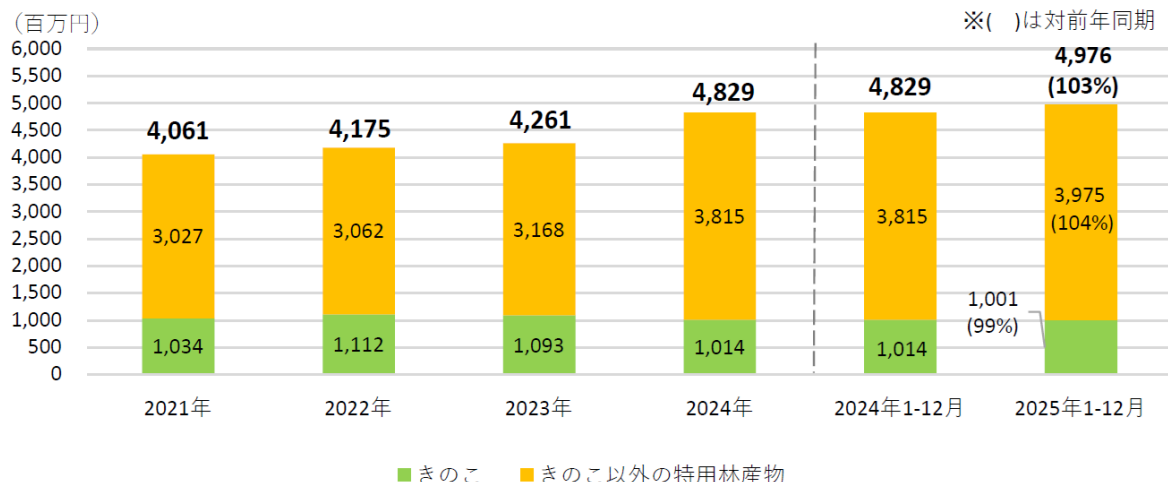
品目	単位	2021		2022		2023		2024		2025 1-12月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	41	4,575	36	4,596	36	4,350	40	4,292	57	4,268
生しいたけ	トン	…	1,988	14	2,262	16	2,162	16	2,691	13	3,583
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	24,563	42	24,873
まつたけ	トン	…	524	0	408	0	481	0	487	0	526
くり	トン	…	8,401	…	8,481	…	8,585	…	7,415	…	6,925
くるみ	トン	…	67,581	…	53,991	…	54,099	…	55,483	…	53,538
たけのこ	トン	…	149,778	…	153,619	…	130,160	…	127,708	…	125,467
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	5	11	5	10	7	5	7	15	7	15
生うるし	k g	…	21,910	…	23,880	…	28,140	…	29,420	…	25,395
つばき油	k l	…	224	…	218	…	210	…	138	…	136
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	191	0	159	0	163	0	130	0	120
桐材	m ³	…	9,871	…	9,813	…	9,910	…	9,337	…	8,824
木炭	トン	270	84,224	205	78,838	268	78,816	179	74,345	187	70,142
竹炭	トン	2	6,790	6	9,666	1	12,401	3	10,411	2	13,055
木酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	6,035	562	6,724
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	37,584	…	43,396	…	45,198	…	44,785	…	46,569
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計

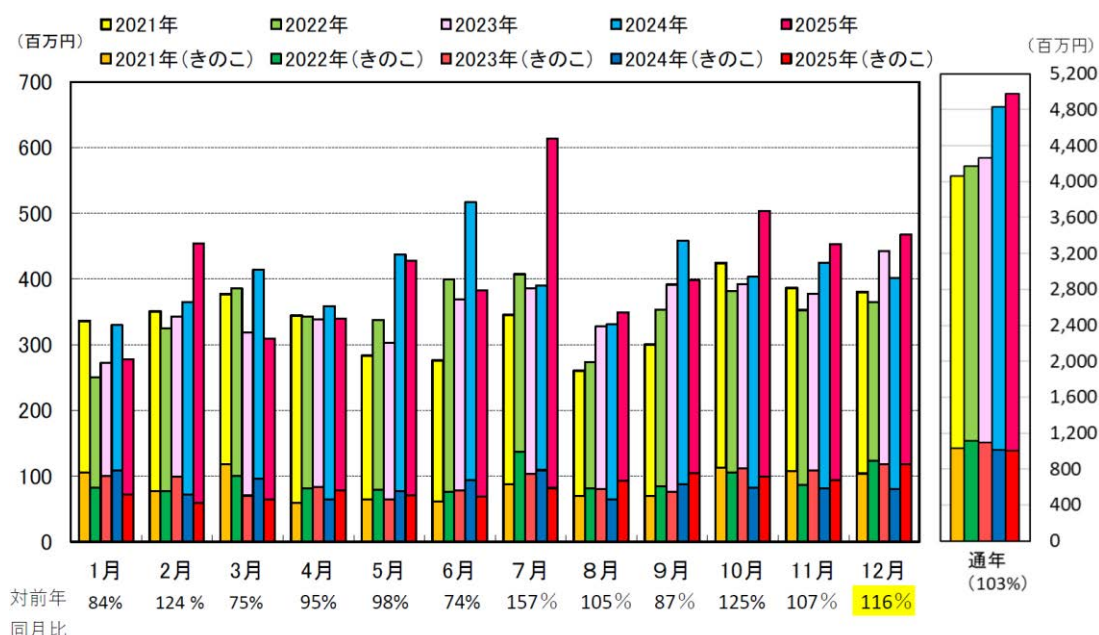
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2025年1～12月の特用林産物輸出額は4,976百万円（前年同期比103%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は1,001百万円（対前年同期比99%）、きのこ以外は3,975百万円（対前年同期比104%）となった。
- 12月の輸出額は、468百万円（対前年同月比116%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）が118百万円（対前年度同月比148%）、きのこ以外は350百万円（対前年同月比109%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



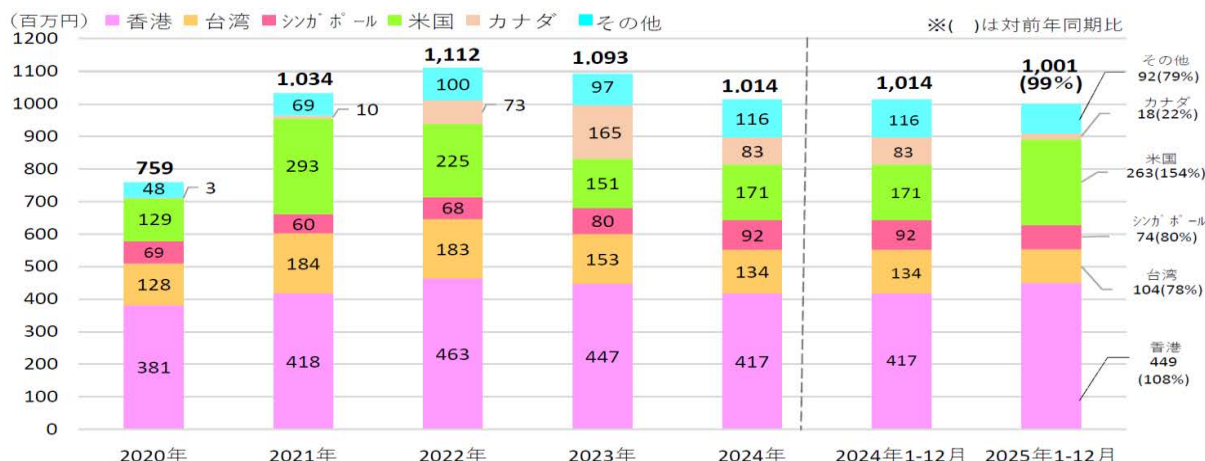
資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
 ※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報-4 特用林産物の輸出額②

- 2025年1～12月のきのこの輸出額は1,001百万円で、対前年同期比99%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比108%、台湾が78%、シンガポールが80%、米国が154%、カナダが22%となっている。
- 2025年1～12月の輸出量は978トンで、対前年同期比85%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比99%、台湾が93%、シンガポールが83%、米国が138%、カナダが7%となっている。

〇きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



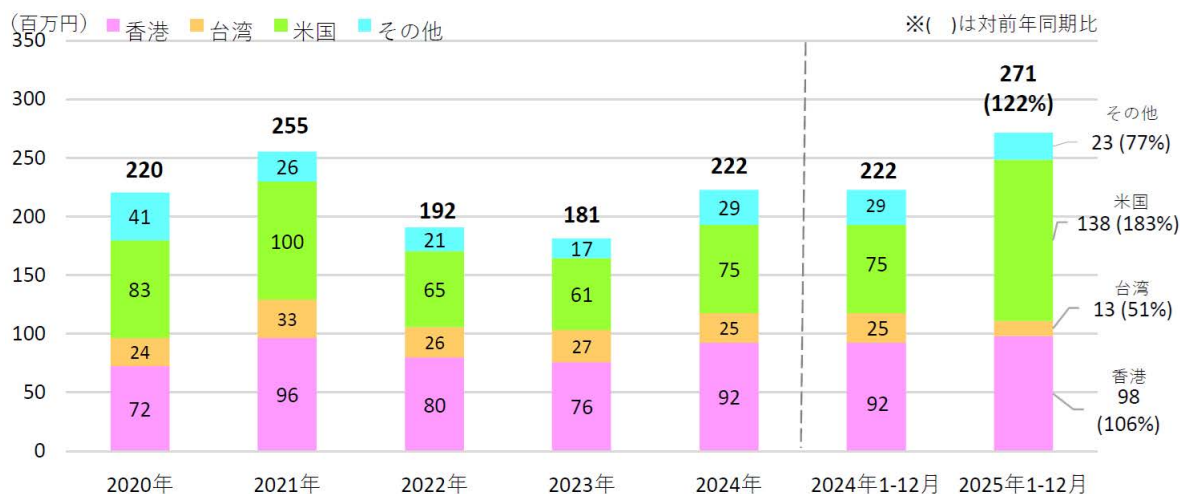
資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2025年1～12月の乾しいたけの輸出額は271百万円で、対前年同期比122%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比106%、台湾は51%、米国は183%となっている。
- 2025年1～12月の輸出量は57トンで、対前年同期比144%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比94%、台湾が47%、米国が194%となっている。

〇乾しいたけ輸出額の推移（累計）

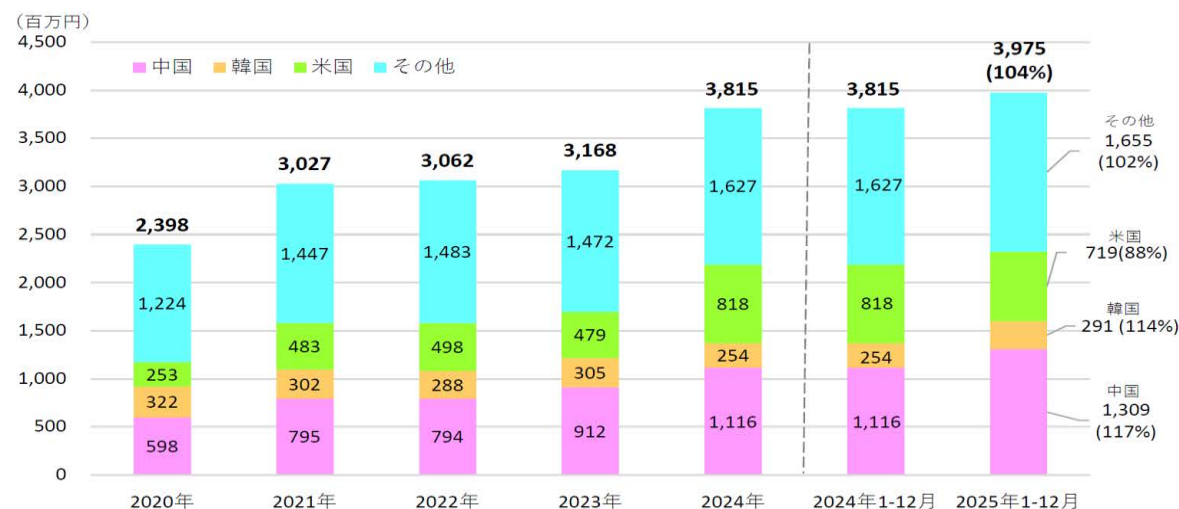


資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

- 2025年1～12月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は3,975百万円で、対前年同期比104%となっている。国別には、中国が対前年同期比117%、韓国が114%、米国が88%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比113%、植物性ろうが96%、テルペン油が58%となっている。
- 2025年1～12月の輸出量は2,675トンで、対前年同期比100%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比122%、韓国が129%、米国が70%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

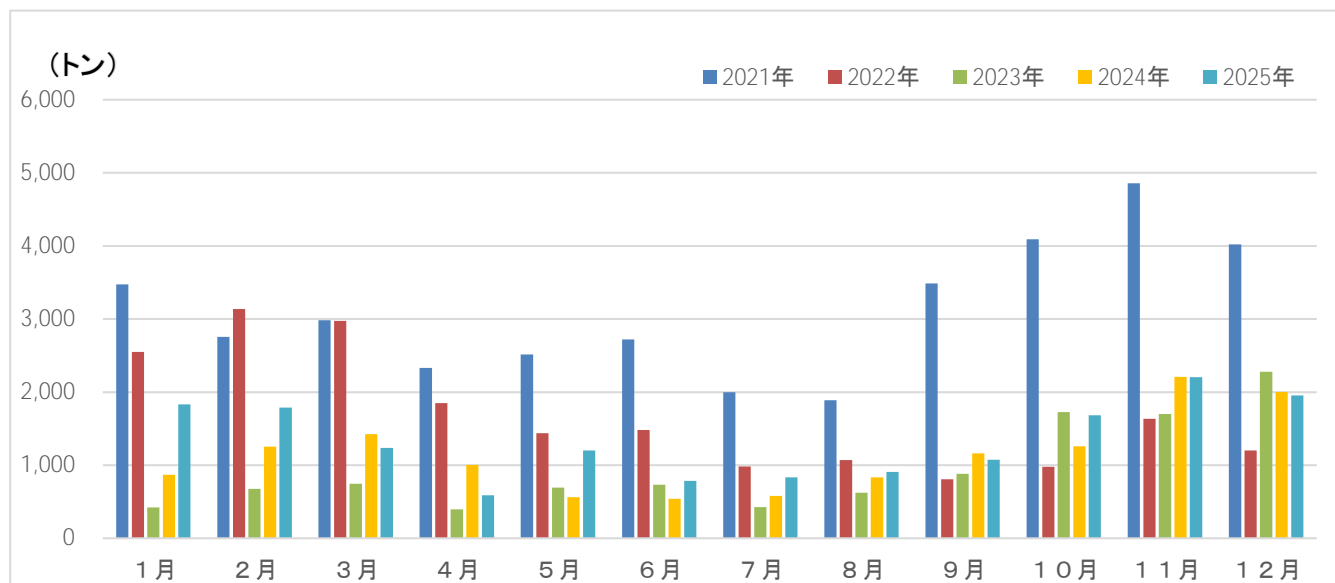
特用林産情報- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2025年12月の輸入量は1,955トンであり、対改正前の同月比48.6%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	2,004
2025年 (令和7年)	1,831	1,787	1,237	590	1,200	785	834	906	1,076	1,681	2,205	1,955



資料：財務省貿易統計

特用林産情報- 6

きのこ類の卸売数量・単価

- ・ 2026年1月のきのこの卸売数量は7,594トン（対前年同月比111.7%）となった。
- ・ 2026年1月のきのこの卸売総額は4,708百万円（対前年同月比100.6%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2022年	2023年	2024年	2025年 1月	2025年 8月	2025年 9月	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月	2026年 1月
生しいたけ	45,782	41,562	41,335	1,526	1,072	1,233	1,511	1,702	1,910	1,574
なめこ	14,650	14,459	14,329	452	502	555	557	507	534	476
えのきだけ	94,232	82,741	82,716	3,130	2,269	2,920	4,053	3,631	3,790	3,742
しめじ	62,384	55,288	52,450	1,692	1,444	1,921	2,206	1,908	1,954	1,802
合計	217,048	194,050	190,830	6,800	5,287	6,629	8,327	7,748	8,188	7,594

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2022年	2023年	2024年	2025年 1月	2025年 8月	2025年 9月	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月	2026年 1月
生しいたけ	41,358	40,899	40,948	1,811	994	1,223	1,596	1,834	2,285	1,818
なめこ	6,426	6,607	6,866	244	196	243	272	269	275	244
えのきだけ	22,842	25,316	28,128	1,511	577	918	1,295	1,590	1,859	1,592
しめじ	24,164	25,737	25,892	1,115	562	852	1,083	1,170	1,254	1,054
合計	94,790	98,559	101,834	4,681	2,329	3,236	4,246	4,864	5,673	4,708

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2022年	2023年	2024年	2025年 1月	2025年 8月	2025年 9月	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月	2026年 1月
生しいたけ	903	984	991	1,187	928	992	1,056	1,077	1,196	1,155
なめこ	439	457	479	539	391	439	489	531	514	512
えのきだけ	242	306	340	483	254	314	319	438	491	426
しめじ	387	466	494	659	389	443	491	613	642	585

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。
注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げて集計したものである。
注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報ををご紹介します。

■ 2月中旬以降の開催情報①

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
WOOD コレクション (モクコレ) 2026	【オンライン展】 2026年1月19日(月) ～2月27日(金)	オンライン(公式 WEB)	東京の木 多摩産材をはじめ、日本各地の木材製品が集まり、「植える→育てる→伐る→使う」という、森林の環境への寄与を目的に、木材の需要喚起と利用拡大を推進する国産木材の展示商談会 主催：東京都、WOODコレクション実行委員会 参加費：無料 事前申込：事前登録制 ※リアル展は2月13日(金)に終了しました。 詳細： https://www.mokucolle.com/
令和7年度 木育・森育プロジェクト「八代からモリあげたい！」	2026年2月20日(金) ～22日(日)	熊本県八代市庁舎 多目的ホール、他	学校の木育・森育の最新事例の探求、学校の木育等の実践の情報交換、木育実践のあり方などを考える会議 主催：木育・森育楽会実行委員会/ NPO法人木育・木づかいネット 参加費：学校木育フォーラムは無料/ 木育・森育楽会1部は無料、2部及びエクスカーションはそれぞれ3,000円 事前申込：それぞれ要 詳細： https://www.mokumori-gakkai.org/
森林(もり)の仕事 オンラインガイダンス	2026年2月23日(月・祝) 10時からと14時から の1日2回実施予定	オンライン(Zoom)	森林・林業に関心を持つ方や林業への就業を考える方を対象に実施するオンラインでの説明会・相談会 主催：全国森林組合連合会 参加費：無料 事前申込：要 詳細： https://www.ringyou.net/guidance_online/
里山広葉樹利活用推進 シンポジウム「森の彩を暮らしへ」	2026年2月24日(火)	TKP市ヶ谷カンファ レンスセンター ホール5A	里山広葉樹の利活用に向けた、有識者の講演やパネルディスカッション 主催：林野庁 参加費：無料 事前申込：要 詳細： https://www.jafta.or.jp/contents/information/571_list_detail.html
木育推進全国セミナー	2026年2月24日(火)	オンライン(Zoom)	地域における“分野横断・ライフステージ縦断型”の木育にかかる先進事例に学び、交流するウェビナー 主催：日本ウッドデザイン協会 参加費：無料 事前申込：要 詳細： https://www.jwda.or.jp/cms/news/contents/313/
山村と企業をつなぐ フォーラム ～企業の人的資本経営に効く森のプログラム活用法～	2026年2月25日(水)	木材会館 オンライン(Zoom)	企業における森林空間を活用した体験プログラム(森のプログラム)の活用事例や各地の森のプログラムを紹介するフォーラム。併せて地域と企業の交流会を開催 主催：林野庁 参加費：無料 事前申込：要 詳細： https://forestforum2025.peatix.com

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■ 2月中旬以降の開催情報②

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
森林(もり)の仕事パーク	2026年2月28日(土)～3月1日(日)	ファーマーズ & キッズフェスタ会場内(代々木公園イベント広場)	都会にしながら森林の世界を感じ、林業の仕事にふれることができる体験型イベント 主催: 全国森林組合連合会 参加費: 無料 事前申込: 不要 詳細: https://farmerskids.jp/
改質リグニンの事業展開に向けた実現可能性調査成果報告会「新素材で森と産業をつなぐ」	2026年3月13日(金)	TKPガーデンシティPREMIUM京橋ホール22B	スギ材を原料として製造する新素材「改質リグニン」の事業化に関する実現可能性調査の成果報告会 主催: 林野庁 参加費: 無料 事前申込: 要 詳細: https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/ken_sidou/260128.html
GREEN×EXPO 2027 (2027年国際園芸博覧会)	2027年3月19日(金)～9月26日(日)	2027年国際園芸博覧会(横浜市上瀬谷)	「幸せを創る明日の風景」をテーマに、2027年3月から横浜で開催される国際園芸博覧会 主催: GREEN×EXPO協会 事前申込: 入場チケット購入(2026年3月発売予定) 詳細: https://expo2027yokohama.or.jp/

A1クラスの国際園芸博覧会
37年ぶりの日本開催

「GREEN×EXPO 2027」とは

2027年に神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設)で開催される国際園芸博覧会の略称です。「植物」、「花」、「緑」を総称し、「自然」、「環境にやさしい」という「GREEN」、国際的に共通する課題の解決に寄与する国際博覧会「EXPO」という語を掛け合わせ、これからの自然と人、社会の持続可能性を追求し、世界と共有する場であることを表現しました。日本では1990年の大阪花の万博以来37年ぶりとなる最上位(A1クラス)での開催で、BIE(博覧会国際事務局)認定の万博でもあります。



公式マスコットキャラクター
トウンクトウンク

| テーマ |

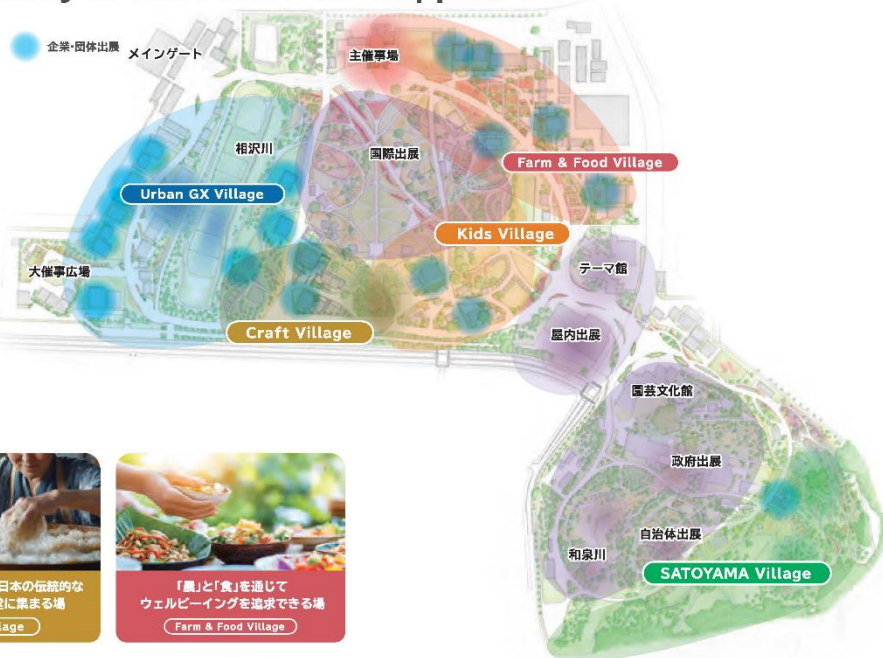
「幸せを創る明日の風景」

Scenery of the Future for Happiness

横浜スタジアム約28個分、
約100ヘクタールの広大なエリア

1000万株の 花と緑が集結

四季折々の花と緑が集い、豊かな自然や生物多様性を体感できる空間が広がります。会期初めには、約40種600本の桜が咲き誇ります。



開催場所

神奈川県横浜市 旧上瀬谷通信施設

開催期間

2027年3月19日(金)～9月26日(日)

公式SNS

公式ウェブサイト



X



Instagram



Facebook



YouTube



LinkedIn



お問い合わせ

GREEN×EXPO協会(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

☎ 045-307-2027 ✉ info@expo2027yokohama.or.jp



2025年8月版

お問合せ先：
農林水産省農産局園芸作物課
花き産業・施設園芸振興室 (TEL: 03-6738-6162)

里山広葉樹利活用推進シンポジウム

森の彩を暮らしへ

里山広葉樹林は、かつて薪炭の採取など人々の生活に無くてはならない存在でしたが、燃料革命以降、長年にわたって放置され、樹木の高齢化や大径化が進みつつあります。その結果、ナラ枯れ被害の拡大や野生動物との軋轢増加など各地で様々な問題が顕在化しています。

昨年度、林野庁が開催した有識者会議では、里山広葉樹の利活用こそが問題解決への道であり、利活用に向けては、多様な樹種や径級から構成される里山広葉樹林を多様な需要に結び付けるため、関係者の情報共有の基盤となるプラットフォームの構築が必要との提言がなされました。

本シンポジウムは、プラットフォーム構築のための最初のステップと位置付けており、国産広葉樹の利活用に第一線で取り組んでおられる方々をパネラーとしてお呼びし、それぞれの取組をご紹介いただくとともに、パネルディスカッションでは今後立ち上げる予定のプラットフォームのあり方についてご議論いただきます。

令和8年

2月24日(火)

13:30~17:00 TKP市ヶ谷
カンファレンスセンターホール5A

オンライン併用

詳細及び申し込みはこちらから

参加無料
(要登録)



開催次第

13:30 開催趣旨説明

お問合せ先：木材産業課 調整班
(TEL : 03-6744-2292)

13:45 里山広葉樹利活用の事例紹介



国産広葉樹の現在地

～流通のボトルネックと、未開拓市場のポテンシャル～

株式会社森未来 プロダクトマネージャー 井口 光



豪雪地集落維持のために、
ブナ林を育成しながら活用する

スノービーチ・プロジェクト 世話人 紙谷 智彦



広葉樹材流通の課題と

ノースジャパンの取組

ノースジャパン素材流通協同組合 理事長 鈴木 信哉



既に里山2万ha以上を活用している
薪炭業を更に発展させるには

東京燃料林産株式会社 社長 廣瀬 直之



旭川家具の挑戦

～森と広葉樹、そしてデザインで築くブランド戦略～

旭川家具工業協同組合 理事長 藤田 哲也

15:20 林野庁里山広葉樹利活用推進チームからの報告

〔国内の広葉樹資源量調査の結果、アンケート結果からみる広葉樹利活用に向けた期待と課題〕
〔里山広葉樹プラットフォームの構築に向けて〕等

16:00 パネルディスカッション

～広葉樹利活用とプラットフォーム構築に向けた課題等について～

パネラー

事例紹介に登壇いただいた皆様

ファシリテーター

林野庁国有林野部長 長崎屋 圭太

17:00 閉会



令和7年度

山村と企業を つなぐフォーラム

～企業の人的資本経営に効く森のプログラム活用法～

SDGs・VUCAの時代を迎え、企業でも自律型で共創型の組織づくり・人づくりが目指されています。

会議室での企業研修では変革に向かいにくいという課題から、

森林を活用した企業研修やオフサイトミーティングを導入する事例が増えています。

本フォーラムでは、企業による豊かな森林空間を活用した体験プログラム（森のプログラム）の活用事例や、森林サービス産業推進地域が提供するプログラムの紹介、地域と企業の交流会を開催します。

2026

2.25 水

13:00～17:30
(開場:12:30～)

定員 会場100名、オンライン200名

参加費
無 料

会場 木材会館7階大ホール（東京都江東区新木場1-18-8）
(同日zoomウェビナー配信)

申込 <https://forestforum2025.peatix.com>
(申込期限: 令和8年2月18日(水))



program プログラム

第 1 部 13:00~16:30

主催者挨拶

基調講演1

**SDGs・VUCAの時代における自然を活かした
ウェルビーイングな組織づくり・人づくり**

武蔵野大学ウェルビーイング学部長、慶應義塾大学名誉教授 前野 隆司 氏



基調講演2

**森の企業研修・オフサイトミーティングで拓く、
自律型・共創型の組織づくり・人づくり**

株式会社ライジング・フィールド 代表取締役社長 森 和成 氏



企業事例 調査報告

～組織・事業変革に向けた森のプログラムとその特徴～

株式会社さとゆめ 木俣 知大 氏

企業の 活用事例

協働活動を通したチームビルディング・リーダーシップ開発（中堅層）

安全自動車株式会社 副社長 中谷 象平 氏

企業の 活用事例

森林での深い内省・対話を通したチームビルディング・ビジョン創出（経営層）

シナネンホールディングス株式会社 経営企画部 担当部長 兼ミライフ株式会社 執行役員 特命担当部長 山之口 雄二 氏

トーク セッション

「森のプログラムが企業を変える！組織と人づくりのこれから」

前野 氏、森 氏、中谷 氏、山之口 氏 岸 功規（林野庁 森林整備部森林利用課 山村振興・緑化推進室長）
モデレーター：株式会社さとゆめ 取締役、長野支社長 浅原 武志 氏

森林サービス産業推進地域プレゼンテーション

第 2 部 16:30~17:30 *会場参加者のみ参加できます

企業と森林サービス産業推進地域の交流

各地域のブースを自由に回ってご相談いただけます！

プレゼン&ブース出展予定の森林サービス産業推進地域MAP

森林サービス産業推進地域とは、地域の自治体や関係者が連携し、
健康・観光・教育分野などの魅力的な森のプログラムの提供に取り組む地域です。



問い合わせ先

(公社)国土緑化推進機構 政策企画部 矢島
foreststyle@green.or.jp
林野庁山村振興・緑化推進室 劔持、松島
forest_style@maff.go.jp



森林サービス産業について、詳しくは林野庁HPで紹介しています。
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/kassei/sangyou.html>

本フォーラムは、さとゆめ・国土緑化推進機構・HISが受託した令和7年度林野庁「森林コンテンツ育成・普及対策事業」の一環として開催します。

参加
無料

新素材で 森と産業をつなぐ

改質リグニンの事業展開に向けた実現可能性調査成果報告会

日時 令和8年3月13日(金) 14:00~16:15

会場 TKPガーデンシティPREMIUM京橋
ホール22B

東京都 中央区 京橋2-2-1 京橋エドグラン 22階

第1部

森林資源と先制的ライフサイクル管理

◆14:05~14:40 基調講演 菊池 康紀 (東京大学 未来ビジョン研究センター・教授)

第2部

地域産業を創出する改質リグニンのポテンシャル

◆14:45~15:10 専門講演 山田 竜彦 (森林総合研究所・上席研究員 リグニンネットワーク代表)

第3部

改質リグニンの事業展開に向けた実現可能性調査
(林野庁委託事業)成果報告

◆15:15~16:00 成果報告 大日本ダイヤコンサルタント株式会社 (受託事業者)

◆16:00~16:05 講評 福島 和彦 (名古屋大学 教授)

参加申込

下記の二次元コードまたは、
URLよりお申込みください。

お申し込みはこちらから



<https://forms.gle/ZUNGJ4QS5tkG45gt9>

アクセス

東京メトロ銀座線 京橋駅
8番出口 直結

都営浅草線 宝町駅
A6 / A7出口 徒歩3分

JR線 東京駅
八重洲南口 徒歩5分



<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-kyobashi/access/>

お問い合わせ・主催

主催：林野庁

問い合わせ先：大日本ダイヤコンサルタント株式会社 (E-mail: glycol-lignin-fs@dcne.co.jp)

お問合せ先：研究指導課 技術開発推進室 技術指導班(TEL：03-3501-5025)

クリーンウッド法

素材生産販売事業者、木材関連事業者の皆さま

木材の合法性確認を支援します！

令和7年4月に改正法が施行されたクリーンウッド法（※）では、川上・水際
の木材関連事業者による、木材・木材製品の合法性確認等が新たに義務付けら
れました。林野庁では以下のサポートを実施中です！

※正式名称「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」

事業者の皆さまを
サポートします！

登録木材関連
事業者の目印！

クリーンウッドシステム

事業者の皆さまがクリーンウッド法に基づき、原材料情報や合法性確認結果の保存・伝達等をweb上で行うことができる「クリーンウッドシステム」の運用を開始しています。本システムは利用者登録を行うことでパソコン、スマートフォン、タブレット等から無料でご利用いただけます。

クリーンウッドシステムの主な機能

- 1 原材料情報の登録
- 2 合法性確認結果の登録・記録の作成
- 3 情報伝達
- 4 報告書作成・データ集計

● システムを使うと 記録の保存や検索が容易になります



ロゴマークを作成しました！

クリーンウッド法に基づき登録を受け、合法性が確認できた木材・木材製品を積極的に取り扱う「登録木材関連事業者」の証であるロゴマークを作成しました。登録木材関連事業者としての認知度の向上に役立ちます。

登録木材関連事業者ロゴマーク



CLEAN WOOD

登録木材関連事業者の皆さまは名刺、納品書、パンフレットやウェブサイト等に本ロゴマークを使用できます。是非ご活用ください。

クリーンウッド
システム利用者
登録申請はこちら
から



ロゴマーク
の使用詳細
については
こちらから



クリーンウッド法は林野庁サイト「クリーンウッド・ナビ」で随時情報提供中！

クリーンウッド法に関する情報提供

クリーンウッド・ナビ



クリーンウッド法を
分かりやすく解説した
パンフレット等も掲載しています！



お問い合わせ先：木材利用課 合法伐採木材利用推進班（TEL:03-6744-2496）

クリーンウッド法

定期報告のご提出をお願いします

クリーンウッド法では、以下に該当する第1種木材関連事業者は定期報告を行う**義務**が法律で定められています。

対象となる事業者の皆さまにつきましては、ご提出お忘れないようお願いいたします。

対象となる事業者

令和7年4月1日～令和8年3月31日の期間に**第1種木材関連事業者**として譲り受けた木材等が表の区分1～3の数量以上の事業者が対象です（1つの区分でも該当する場合、報告対象です）。

（表）

区分	数量	報告先
区分1	国産材（丸太）の総量：3万m ³	農林水産大臣
区分2	輸入した「木材」を丸太換算した総量：3万m ³	農林水産大臣
区分3	輸入した家具・紙等の物品（「木材」以外）の総量：1.5万トン	経済産業大臣

第1種木材関連事業者とは・・・

国内市場に最初に木材等（家具・紙等の物品含む）を持ち込む木材関連事業者のことです。具体的には以下のとおりです。

国産材を取り扱う場合	輸入材を取り扱う場合
<p>以下が第1種木材関連事業者に該当します</p> <p>(1) 素材生産販売事業者から素材（丸太等）を購入する事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伐採事業者から丸太を購入する製材工場 ・ 原木市場 ・ 原木を購入して輸出する事業者 <p>(2) 素材生産販売事業者から素材（丸太等）の販売を受託する事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原木市場 ・ 原木流通事業者 <p>(3) 自ら所有する樹木を伐採し加工する事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社林を自社工場で製材し販売する事業者（伐採の直営、委託を問わない） 	<p>以下が第1種木材関連事業者に該当します</p> <p>(1) 木材・木材製品の輸入を行う事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 輸入商社 ・ 代行輸入事業者 ・ 自ら輸入を行う合板工場等

報告期限 **令和8年6月末日まで**

- ・ 報告内容
 - ・ 報告様式データのダウンロード
 - ・ 具体的な報告先
- などの詳細については「クリーンウッド・ナビ」の定期報告ページをご覧ください！



こちらより
アクセス！

お問い合わせ先：木材利用課 合法伐採木材利用推進班（TEL:03-6744-2496）

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



WOOD  CHANGE

WOOD  CHANGE



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問い合わせ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）





林業信用保証の概要

災害で設備が被災してしまった！
再建したいが資金が足りない・・・

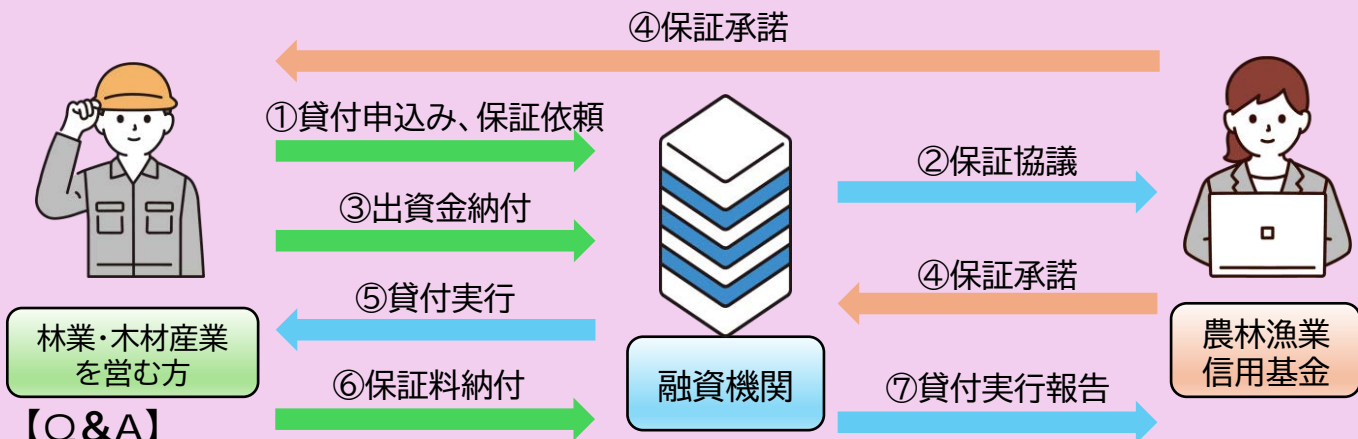
新たに起業したが実績が少なく銀行に融資してもらえない・・・

造林・育林業を営んできたが素材生産業も始めたい・・・

公的保証制度でみなさまの資金調達をお手伝いします！

対象業種	① 造林・育林 ⑤ 林業種苗生産	② 素材生産 ⑥ きのこと生産	③ 木材・木製品製造 ⑦ 木材卸売等	④ 薪炭生産 ⑧ 木材製品利用
対象資金	ほとんどの事業用資金 (原材料費、人件費等の運転資金、事務所、栽培施設、運搬車両等の設備資金)			
保証料	・ 年0.15～1.80%と低位で、日割り計算のため無駄がありません。 ・ 保証料が最大5年間免除になる保証メニューも複数あります。			

【保証のご利用にあたって】



【Q&A】

Q. 出資金とは何ですか？

A. 保証のご利用に当たって、保証額に応じて出資していただくものですが、保証のご利用が終了した後に払い戻すことができますのでご安心ください。

Q. 連帯保証人・担保は必要ですか？

A. 法人代表者のほか、ご利用条件により連帯保証人が必要な場合があります。
運転資金は、財務状況により担保が必要な場合があります。
設備資金は、借入期間が5年超の場合又は土地建物の購入・建設の場合、原則として担保が必要です。

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。(平日9～17時)

お問い合わせ先

独立行政法人農林漁業信用基金
林業信用保証管理部 TEL:03-3434-7825
<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>



林業関係者のみなさま



みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む
林業関係者の認定制度がスタートしています！

認定の対象となる取組例



・省エネ型林業機械の導入による
燃油使用量の削減



・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆
資材等の利用による燃油使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

認定を受けるメリット

- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、**みどりの食料システム法**が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
 - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
 - ・ 燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

申請書の作成方法は
こちら！



□ みどり認定を受けるメリット

メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、**国庫補助事業の採択審査のポイントが加算**されます。
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の**特例措置（償還期間の延長）**を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内(据置3年以内)※特例措置では12年
貸付限度額	個人：1,500万円、会社：3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。
※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

□ みどり認定の申請方法



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
(TEL:03-6744-7186)

森林保険

森林所有者の皆さまの
安心を支える
公的保険制度です。

保険金のお支払いの対象となる 8 種類の災害



火災

山火事で
受けた損害



風害

暴風による
幹折れ、根返り
などの損害



水害

豪雨、洪水に
よる埋没、水没、
流失などの損害



雪害

豪雪、積雪による
幹折れ、根返りな
どの損害



干害

乾燥による
枯死などの損害



凍害

凍結、寒風など
による枯死など
の損害



潮害

潮風、潮水浸水
などによる枯死
などの損害



噴火災

火山噴火による焼
損、幹折れ、埋没、
根返りなどの損害

森林保険の Q & A

加入できる森林は？

原則人工林ですが、
間伐等の人手が加えられた
天然林でも加入できます。

誰でも申し込めますか？

個人、法人を問わずどなた
でもお申込みでき、保険契
約者になることができます。

相談・申込先は？

最寄りの森林組合、森林組
合連合会にお気軽にご相談
ください。

「入っていてよかった、森林保険」



たもちい そよりん



岩手県大船渡市における損害調査の状況
写真提供：岩手県森林組合連合会

令和7(2025)2月19日及び26日に覚知した岩手県大船渡市の林野火災は、広範囲にわたって延焼し、被害面積は3,370haに及び、昭和39(1964)年以降で国内最大規模の林野火災となりました。2月26日覚知の火災は約2週間にわたって続き、4月7日に鎮火宣言が発表されました。地域社会に深刻な影響を及ぼしたこの林野火災によって被災した森林には、約165haの森林保険加入森林が所在していました。

鎮火後速やかに保険金支払いのための損害調査を開始し、これまでに被害面積の約85%で調査を完了しました。そのうち保険金支払いまで完了したのは金額にして約2,320万円となっています(令和7(2025)年12月時点)。



国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林保険センター

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地2(興和川崎西口ビル9階)
TEL:044-382-3500 URL:<https://www.ffpri.go.jp/fic/>



ウェブサイト



Facebook



YouTube

企業における森のプログラム活用 普及動画&パンフレットのご案内

「森のプログラム」とは、山村地域において、豊かな森林空間を活用して提供される健康・観光・教育等の体験プログラムです。

近年、社員の心と体の健康づくりやチームビルディング等を目的として、森のプログラムを活用する企業が増えています。

林野庁では、より多くの企業に森のプログラムを活用いただくため、企業の皆様向けに、企業研修などでの森のプログラムの活用事例をご紹介します動画、パンフレットを作成・公開しました。

●企業の皆様は、社内における森のプログラム導入のご検討に

●森のプログラムを提供する地域の皆様やコーディネーターの皆様は、企業への森のプログラムのご案内に

ぜひご活用ください！！

普及動画&パンフレットはこちら

林野庁 森林サービス産業 検索



動画



これまで森林と接点がなかった企業にも、社員研修における森のプログラムの活用がどのようなものかイメージをもてただけるよう動画を作成しました。

実際の研修の様子や研修参加者&研修担当者へのインタビューで構成されています。

パンフレット



企業における森のプログラムの活用意義や活用事例をご紹介しますパンフレットです。

プログラム導入による効果について、参加社員へのアンケート結果等をもとに具体的に説明しています。